

平成28年度 定時総会

公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第14条に定める定時総会を同定款第15条第4項により下記の日程で行います。学術大会終了後開催予定ですので、多数ご出席くださいますようお願いいたします。

行事参加申し込み、出欠・委任状、役員選挙は No1～3(様式はホームページにも掲載いたします)にご記入願います。切り取るかコピー(ダウンロード)の上必要事項を自署ご記入ください。

送付方法はFAXかメール(No2～3はPDF化)または郵送にて送付願います。

5月31日(火)までに送付してください。



写真 マンモグラフィのポジショニング 出張指導

日 時： 平成28年6月19日(日)15時00分(学術大会終了後の予定)

会 場： 八戸市立市民病院 2階講堂

公益社団法人青森県診療放射線技師会

平成28年度(公社)青森県診療放射線技師会賛助会名簿

平成28年5月1日現在

	企業名	支店	担当者	郵便番号	勤務先住所	TEL	e-mail
1	株式会社八甲メディカル		山内 博	030-0941	青森市自由ヶ丘2-20-40	017-743-0052	hakkohy@infoaomori.ne.jp
2	株式会社 フィリップスエレクトロニクスジャパン	ヘルスケア 事業部 営業本部東北 ブロック仙台支店	四倉 雅彦	981-3213	仙台市泉区南中山1-28-18 輝ビル3F	0120-556-494 (03-3740-3213)	masahiko.yotsukura@philips.com
3	東北化学薬品株式会社		福士 稔	036-8655	弘前市大字神田1-3-1	0172-33-8131	mi-fukushi@t-kagaku.co.jp
4	第一三共株式会社	東北支店 青森第一営業所	東野 政之	030-0861	青森市長島2-10-3 青森フコク生命ビル7階	017-723-6230	higashino.masayuki.cg@daichisankyo.co.jp
5	東芝メディカルシステムズ株式会社	青森支店	秋田谷 公司	030-0801	青森市新町2-2-4 青森新町二丁目ビル8F	017-776-8203	kouji.akitaya@glb.toshiba.co.jp
6	バイエル薬品株式会社	ラジオロジー 事業部 東日本エリア 東北営業所	鈴木 雅人	030-0802	青森市本町1丁目2-20 住友生命青森柳町ビル8F	017-731-3360	masato.suzuki@bayer.com
7	コニカミノルタジャパン株式会社	ヘルスケアカンパニー 青森営業所	中村 晃巳	030-0821	青森市勝田2-3-2	0570-000-437	temumi.nakamura@konicaminolta.com
8	GEヘルスケアジャパン株式会社	青森営業所	秋元 健児	030-0941	青森市自由ヶ丘2-20-40	017-741-3400	Kenji.Akimoto@ge.com
9	株式会社日立製作所	ヘルスケア 青森営業所	淵野 秀樹	030-0802	青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5F	017-776-6275	hideki.fuchino.ve@hitachi.com
10	カイゲンファーマ株式会社	仙台営業所	川原 大作	984-0003	仙台市若林区六丁の目北町16-1	022-288-6771	d.kawahara@kaigen-pharma.co.jp
11	シーメンスヘルスケア株式会社	青森出張所	片野 智之	030-0862	青森市古川2丁目20-3 朝日生命ビル5F	017-732-3315	tomoyuki.katano@siemens.com
12	株式会社千代田テクノ	青森営業所	佐藤 正	039-3212	青森県上北郡六ヶ所村大字 尾駁字弥栄平1-86	0175-71-0711	sato-tad@c-technol.co.jp
13	堀井薬品工業株式会社	仙台営業所	金野 海渡	982-0841	仙台市太白区向山4-20-19	022-221-3047	k.kinno@horii-pharm.co.jp
14	富士フイルムRIファーマ株式会社	仙台支店	武田 光昭	983-0869	仙台市宮城野区鉄砲町西1-14	022-292-2731	mistuaki.takeda@fujifilm.com
15	コセキ株式会社	青森営業所	佐々木 恵美子	030-0131	青森市問屋町2-20-5	017-738-4506	okubo@koseki.co.jp
16	江渡商事株式会社		江渡 文隆	030-0131	青森市問屋町1-11-15	017-738-4135	eto-aomori@mrh.biglobe.ne.jp
17	日本メジフィジックス株式会社	盛岡営業所	水上 敏行	020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-20 ニッセイ盛岡駅前ビル7F	019-604-7100	toshiyuki.mizukami@nmp.co.jp
18	富士フイルムメディカル株式会社	東北営業所	代古 武治	983-0862	仙台市宮城野区二十人町99 富士フイルム仙台ビル6階	022-717-0741	takeharu.daigo@fms.fujifilm.co.jp
19	伏見製薬株式会社	医薬品販売課	門脇 大輔	983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-5-22 宮城野センタービル403	022-283-6521	kadowaki@fushimi.co.jp
20	エーザイ株式会社	青森医薬一部	丸山 雄史	030-0861	青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル7階	017-777-7545	y2-maruyama@hmc.eisai.co.jp
21	株式会社日立製作所	ヘルスケア 六ヶ所営業所	高橋 直身	039-3212	上北郡六ヶ所村大字尾駁字 家ノ前76-3	0175-71-0811	naomi.takahashi.ov@hitachi.com
22	PSP株式会社	弘前支店	田村 光治	036-8003	弘前市駅前15-3 武田ビル	0172-31-0818	k.tamura@psp.co.jp
23	株式会社協和医療器		山内 孝昭	039-1114	八戸市北白山台2-1-9	0178-27-1616	yamauchi@kyowairyo.co.jp

目 次

平成 28 年度（公社）青森県診療放射線技師会賛助会名簿

目 次	1
会 告	
フレッシュャーズセミナー開催について	3
フレッシュャーズ・リーダー合同研修について	4
情報交換会のお知らせ	5
学術大会開催について	6
演題募集	7
定時総会開催について	8
役員選挙について（告示）	9
定時総会開催にあたって	10
総会次第	11
第 1 号議案 役員選挙	12
第 2 号議案 平成 27 年度事業報告	
公 1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業	13
公 2：診療放射線技師の資質向上に関する事業	14
その他の事業（相互扶助等事業）について	19
平成 27 年度総務関係	19
執行役員活動報告	24
資料 県技師会会費納入規程の改正に伴う救済措置（平成 27 年度総会で改正）	26
第 3 号議案 平成 27 年決算報告	
貸借対照表	27
貸借対照表内訳表	28
正味財産増減計算書	29
正味財産増減計算書内訳表	31
正味財産増減計算書（公 1・普及啓蒙事業）	32
正味財産増減計算書（公 2・資質向上事業）	33
正味財産増減計算書（共通）	34
正味財産増減計算書（他 1・会員相互扶助）	36
正味財産増減計算書（法人会計）	37
附属明細書 財務諸表に対する注記	39
財 産 目 録	41
平成 27 年度減価償却内訳（固定資産台帳）・未収金会費処理一覧	42

収支計算書	43
収支計算書内訳表	45
収支計算書に対する注記	46
監 査 報 告 書	47
報 告 平成 28 年度事業計画及び予算	
平成 28 年度事業計画	48
平成 28 年度総務関係	53
平成 28 年度年間行事予定	55
平成 28 年度予算	
正味財産予算書.....	56
正味財産予算内訳表・事業比率.....	57
正味財産予算（公 1・普及啓蒙事業）	58
正味財産予算（公 2・資質向上事業）	59
正味財産予算（共通）	60
正味財産予算（他 1・会員相互扶助）	61
正味財産予算（法人会計）	62

行事参加申し込み、出欠・委任状、役員選挙は No1～3（様式はホームページにも掲載いたします）にご記入願います。切り取るかコピー（ダウンロード）の上必要事項を自署ご記入ください。

送付方法はFAXかメール（No2～3はPDF化）または郵送にて送付願います。

5月31日（火）までに送付してください。

会 告

平成28年度フレッシュャーズセミナーのご案内

平成28年5月

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 稲 葉 孝 典

平成28年度フレッシュャーズセミナーを下記のとおりで開催します。
多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成28年6月18日（土） 9時30分～18時10分（受付9時～）
2. 会 場：八戸市立市民病院 2階講堂
〒031-8555 青森県八戸市大字田向字毘沙門平1番地
3. 参加資格：新たに診療放射線技師として勤務する方
すでに診療放射線技師として勤務し5年以内
会員・非会員問わず無料とします
4. 募集について：別紙、申込用紙 返信 No1 を切り取るかコピー（ダウンロード）
の上、必要事項をご記入ください。
送付方法はFAXかメールまたは郵送にて送付願います。
5月31日（火）までに送付してください。
5. 内 容：以下の内容を予定しています

科目スケジュール

- | | | |
|---|-------------|------------------------|
| 1 | 9:30～10:00 | エチケット・マナー |
| 2 | 10:00～10:30 | 医療コミュニケーション |
| 3 | 10:45～11:45 | 医療安全 |
| | 11:45～12:45 | 休憩 |
| 4 | 12:45～15:30 | 医療機器の廃棄について 東京鉄鋼八戸工場見学 |
| 5 | 15:30～16:30 | 感染対策 |
| 6 | 16:30～17:00 | 病気の理解（脳・神経） 救急撮影に必要な知識 |
| 7 | 17:10～17:40 | 被ばく低減 |
| 8 | 17:40～18:10 | 入会案内 |

※（公社）日本診療放射線技師会と（公社）青森県診療放射線技師会の共催で開催します
以上

会 告

フレッシュャーズ・リーダー合同研修のご案内

平成28年5月

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 稲 葉 孝 典

平成28年度フレッシュャーズセミナー受講者とリーダー研修を下記のとおりで開催します。多数のご参加をお願いいたします。

今回は、安心・安全なリサイクルを実施している東京鉄鋼株式会社八戸工場の鉄鋼電気炉を見学します。皆さんの職場で廃棄される医療機器のほとんどは関東地域の廃棄工場まで運ばれて処理されます。その費用は数十万円から100万円かかりほとんどが運搬費用となります。当然病院が負担することになります。東京鉄鋼ではリサイクルできる金属仕分けから電気炉で溶かした鉄を資源として再利用しています。当然運搬費用は県内ですので安価で済みます。青森市民病院では1.5TMRI 廃棄時に利用しました。今後の医療機器更新時の参考になるはずです。

記

1. 日 時：平成28年6月18日（土） 12時45分～15時30分（予定）
2. 会 場：東京鉄鋼株式会社八戸工場 〒039-1161 青森県八戸市河原木海岸 4-11
3. 参加資格：新たに診療放射線技師として勤務する者 本会正会員・賛助会員
4. 募集について：別紙、申込用紙 返信 No1 を切り取るかコピー（ダウンロード）の上、必要事項をご記入の上ください。
送付方法はFAXかメールまたは郵送にて送付願います。
5月31日（火）までに送付してください。

5. 送迎について

貸切りバス往路：はやぶさ 18号八戸 12:15 着 12:30 八戸駅出発→八戸市立市民病院
八戸市立市民病院 12:45 出発→東京鉄鋼八戸工場見学
復路：東京鉄鋼八戸工場 15:00 出発→八戸市立市民病院→八戸駅→中心市街地

- ・自家用車利用は八戸市立市民病院駐車場をご利用ください。
- ・工場へはバスのみで移動します。
- ・研修会終了後、情報交換会を予定しています。

ご案内

情報交換会のご案内

平成28年5月
公益社団法人青森県診療放射線技師会
会 長 稲 葉 孝 典

情報交換会を下記のとおり開催しますので、多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成28年6月18日（土） 19時～（予定）
2. 会 場：レストラン「シェルブール」
〒031-0031 八戸市番町 31-5 スマイルホテル八戸内 TEL:0178-43-7711
3. 参加資格：フレッシュャーズセミナー受講者：無 料
本会正会員・賛助会員・非会員：4, 000円
4. 募集について：別紙、申込用紙 [返信 No1](#) を切り取るかコピー（ダウンロード）
の上、必要事項をご記入ください。
送付方法はFAXかメールまたは郵送にて送付願います。
5月31日（火）までにお申込ください。

以上



会 告

平成 28 年度青森県診療放射線技師学会のご案内

平成 28 年 5 月

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 稲 葉 孝 典

平成 28 年度青森県診療放射線技師学会を下記のとおりで開催します。
多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成 28 年 6 月 19 日（日） 10 時 00 分～15 時 00 分（予定）
2. 会 場：八戸市立市民病院 2 階講堂
〒031-8555 青森県八戸市大字田向字毘沙門平 1 番地
3. 参加資格：① 本会正会員・賛助会員 参加費 2,000 円（昼食含む）
② 入会を検討している診療放射線技師 診療放射線技師を目指す学生
参加費 2,000 円（昼食含む）
③ 上記以外の者 参加費 5,000 円（昼食含む）
4. 演題募集：別紙募集要項をご覧ください。
5. 特別講演：熊本大学医学部附属病院 医療技術部 池田龍二先生を予定
6. JR 八戸駅から八戸市立市民病院まで直通バスをご利用ください
① はやぶさ 10 号（8：11 着） 八戸駅前 8：25 発 貸し切りバス
② はやぶさ 12 号（9：05 着） 八戸駅前 9：20 発 貸し切りバス
乗り場についてはホームページに掲載します
本八戸駅周辺に宿泊の方は路線バスをご利用願います
③ 総会終了後、八戸駅への直通バスを運行します（申し込み状況で 2 回運行します）
7. 参加申し込み：別紙、申込用紙 返信 No1 を切り取るかコピー（ダウンロード）
の上、必要事項をご記入ください。送付方法は F A X かメールまたは
郵送にて送付願います。
5 月 31 日（火）までに送付してください。

以上

会 告

平成 28 年度青森県診療放射線技師学術大会演題募集のご案内

平成 28 年 5 月

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 稲 葉 孝 典

平成 28 年度青森県診療放射線技師学術大会を下記のとおりで開催します。
学術大会では研究発表の演題を募集します。診療放射線技師を目指す学生も参加願います。
下記の応募要綱を熟読のうえ、多数ご応募いただきますようご案内いたします。

記

1. 日 時：平成 28 年 6 月 19 日（日） 10 時 00 分～15 時 00 分（予定）
2. 会 場：八戸市立市民病院 2 階講堂
〒031-8555 青森県八戸市大字田向字毘沙門平 1 番地
3. 参加資格：① 本会正会員・賛助会員 参加費 2,000 円（昼食含む）
② 入会を検討している診療放射線技師 診療放射線技師を目指す学生
参加費 2,000 円（昼食含む）
③ 上記以外の者 参加費 5,000 円（昼食含む）
4. 演題募集について
 - ① 日常点検やデジタル撮影での工夫など、基本的作業の職場への浸透について
 - ② 各モダリティでの新装置使用経験や自由研究
- 1) 発表者（演者）：診療放射線技師・賛助会員は本会会員で平成 27 年度会費完納者
診療放射線学を学ぶ学生は非会員でかまいません
- 2) 演題申込：演題名、施設名、演者名（共同演者）に 400 字以内の抄録（図表不可）を添えて申し込みください。（Word、Text 形式でメールにてご送付ください）
- 3) 申込締切：演題申込 平成 28 年 5 月 15 日（日）
予稿原稿 平成 28 年 5 月 31 日（火）必着
- 4) 発表形式：口述発表 1 題 8 分 PC（Power Point 形式）横画面 1 面映写
（8 分で終了できる枚数）
- 5) 申し込み先：青森県診療放射線技師会【E-mail】：soumu@aomori-medart.jp
- 6) 大会終了後抄録集を発行いたします。後日ご連絡いたします。

以上

会 告

平成 28 年度定時総会開催のお知らせ

平成 28 年 5 月

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 稲 葉 孝 典

公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第 14 条に定める定時総会を同定款第 15 条第 4 項により下記の日程で行います。学術大会終了後開催予定ですので、多数ご出席くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時：平成 28 年 6 月 19 日（日） 15 時 00 分～16 時 00 分（予定）
2. 会 場：八戸市立市民病院 2 階講堂
〒031-8555 青森県八戸市大字田向字毘沙門平 1 番地
3. 参加資格：本会正会員
賛助会員及び非会員の聴講は可能です（事前に申し出ください）
4. 出 欠：別紙、申込用紙 返信 No 2 を切り取るかコピー（ダウンロード）の上、
必要事項を自署ご記入ください。欠席の場合は表決及び委任状は捺印も忘れずお願ひします。
送付方法は F A X かメール（P D F 化）または郵送にて送付願ひます。
5 月 31 日（火）までに送付してください。

詳細は本会ホームページに掲載いたします。

以上

—

役員選挙について（告示）

平成 28 年 4 月 3 日
(公社) 青森県診療放射線技師会
選挙管理委員会委員長
白 川 裕 章

定款第 21 条に定める役員について、平成 28 ・ 29 年度役員選挙を役員選挙規定に基づき、下記のとおり行います。

記

1. 役員定数 理事 10 名以上 15 名以内 監事 2 名

2. 立候補、推薦候補届出締切日及び届出先

立候補期間（30 日間） 4 月 7 日～5 月 6 日（本会ホームページに掲載済）

理事及び監事に立候補する者は、役員立候補届（「様式第 1 号」）を、理事及び監事を推薦する者は、候補者の承諾を得た上で役員推薦届（「様式第 2 号」）を、平成 28 年 5 月 6 日（金）17 時まで選管委員会委員長に届け出ること。

※ 様式は（公社）青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

届出先：037-0202 五所川原市金木町金木字菅原 1 3—1

つがる西北五広域連合 かなぎ病院 白川 裕章 宛

電話番号 0173-53-3111 E-Mail shirakawa-kanagi-hp@hotmail.co.jp

※メール添付（PDF）も可能ですが、「様式第 2 号」は捺印を確認します。締め切り日まで郵送できない場合は、選挙管理委員長にその旨ご連絡の上、必ず郵送してください。

3. 立候補者の氏名告示

締切りから 20 日以内に公益社団法人青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

4. 候補者の当選について

- ① 表決は、当該総会出席正会員により平成 28 年 6 月 19 日（日）総会会場で行います。
- ② 役員の選任は出席した当該正会員の議決権の過半数を超えた得票数の多い順に定数の枠に達するまでをもって選任の議決とし、当選者としします。また、役員数をこえ、同数の得票の候補者が複数いるときは、当該候補者について、決選投票を行います。
- ③ 表決方法は、選挙管理委員会が定めます。

以上

定時総会開催にあたって

公益社団法人青森県診療放射線技師会
会 長 稲 葉 孝 典

平成 8 年、石田元会長からの突然の指名により理事に就任しました。晴天の霹靂であり 35 歳で総務を担当し、翌年が本会創立 50 周年記念（法人 10 周年）であることが分かり愕然としたことを覚えています。式典資料は何も資料はなくゼロから企画したことを覚えています。平成 18 年からは会長として会の舵取りを任せられました。平成 23 年 9 月に第 27 回診療放射線技師総合学術大会を青森市で開催するにあたり、3 月 11 日に発生した東日本大震災は甚大な被害となり計画どころではありませんでした。余震や生活物資が不足する中で、安全優先の中止か、これまでの準備を無駄にするのかと自問自答する毎日でした。全国の会員から「青森大会を契機に東北の友人を訪ねたい！中止にしないでほしい！」とたくさんの要望を受け、また JR 東日本が 9 月までには再開という報道もあり大会開催を決定したのは 3 月末でした。大会中にも余震がありましたが、JART 外部理事からは、情報交換会はここ数年で最高のおもてなし、学術大会はここ数年でもっとも印象に残るすばらしい大会でしたとお褒めの言葉をいただきました。会員の総力を結集した大会だったと思います。あらためて感謝申し上げます。

平成 18 年公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律が施行され、社団法人から公益社団法人か一般社団法人か選択を迫られました。平成 24 年に認可申請を行い、平成 25 年 4 月 1 日に公益社団法人として認可され登記を無事終えることができました。また、青森市安方のマンションに事務所を購入し、平成 25 年 7 月 29 日に登記を終えています。

就任以来、微力ながら 20 年間総務理事を勤めさせていただきました。また会長として 10 年間、会運営を行い法人としての懸案事項はすべて終了しました。組織内を振り返るとまだやり残したことがあります。20 年間でできなかったことを引きずるよりは新執行部に託したいと思います。ちょうど節目の年と考え、会長を含め理事の職を辞したいと考えております。

高齢化がますます進み、医療制度改革など我々の職場環境は、大きな転換期に入ります。利用者の視点に立った効率的で、安心かつ質の高い医療の提供は、医療従事者の質の向上などによる医療の質の向上が求められます。また IT 化や医療機関の機能分化・連携の促進による医療提供の効率化も求められます。我々の分野が診療報酬にしっかりと反映するためには、職能団体としての意見を反映していかなければなりません。これからは、診療放射線技師の職能団体としての必要性を若い世代の会員に伝え、会運営はじめ会の発展につくしてくれる人材を育てるお手伝いをしたいと考えております。

新会長には、船水副会長を推薦いたします。私も現役の会員として新執行部をサポートしたいと思いますが、若い世代の会員の考え方を取り入れ、風通しのよい会運営になってくれればと切望いたしております。

最後に、長年のわたり私をささえて頂きました役員の皆様、会員の皆様、賛助会の皆様には、心より感謝申し上げます。

総 会 次 第

1. 開 会 の 辞

2. 会 長 挨 拶

3. 総会運営委員会報告（総会役員任命）

4. 議長挨拶

5. 書記指名・資格審査報告

6. 総会運営委員会報告（議事割り振り、進行）

7. 議 事

第 1 号議案 平成 28 ・ 29 年度理事及び監事の選任

第 2 号議案 平成 27 度事業報告

第 3 号議案 平成 27 年度決算報告

報 告 平成 27 年度監査報告

報 告 平成 28 年度事業計画及び予算

その他

第 1 号議案 平成 28 ・ 29 年度理事及び監事の選任結果報告

8. 休 憩 （第 1 回理事会）

9. 新会長挨拶

10. 閉会の辞

第 1 号議案 役員選挙

選挙管理委員会委員長

白 川 裕 章

1. 立候補者の氏名告示

締切り（5 月 6 日）から 20 日以内に公益社団法人青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

2. 候補者の当選について

- ① 表決は、当該総会出席正会員により平成 28 年 6 月 19 日（日）総会会場で行います。
- ② 役員の選任は出席した当該正会員の議決権の過半数を超えた得票数の多い順に定数の枠に達するまでをもって選任の議決とし、当選者とします。また、役員数をこえ、同数の得票の候補者が複数いるときは、当該候補者について、決選投票を行います。
- ③ 表決方法は、選挙管理委員会が定めますが、総会を円滑に行うため、以下のように事前に承認できない役員名を表決いただきます。
- ④ 会長候補者を推薦する方は会長候補者名をご記入ください。
- ⑤ ③④の訂正がある場合は第 1 号議案審議中に申し出ください。

【承認できない役員名】

※候補者を承認できない場合、候補者氏名をご記入下さい。ご記入がない場合は、承認したものといたします

【会長候補者名】

※定款第 22 条第 2 項 理事会は、会長を選定し、及び解職する。この場合において、理事会は、総会の決議により会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。

- ⑥

返信 No 3

 を切り取るかコピー（ダウンロード）の上、必要事項を自署ご記入ください。送付方法は F A X かメール（P D F 化）または郵送にて送付願います。5 月 3 1 日（火）までに送付してください。

第2号議案 平成27年度事業報告

本会の事業は、定款で以下のように定めている。

定款第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公事業比率は以下のとおりである。

事業比率 合計：(公益事業比率61%)、公1：(事業比率5.2%) 公2：(事業比率27.2%)

共通：(事業比率28.6%)、その他：(事業費率1.6%) 法人会計：37.4%

1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 5.2%)

〔1〕 事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(1) 健康展における普及啓発

【第29回市民の健康まつり(弘前市)】

平成27年7月11日(土)～12日(日)

スタッフ 7月10日(金)7名、11日(土)13名、12日(日)13名参加

	7月11日	7月12日	合計
総来場者	890	787	1,677
技師コーナー来場者数	608	519	1,127
骨密度測定者数	501	443	944

（２）ピンクリボンキャンペーン活動

【Aomori Pink Ribbon Project】

平成 27 年 10 月 18 日（日）サンロード青森 来場者数 500 名以上

FM 青森に協賛 10 月ラジオ放送でキャンペーン 技師会名称が県内に流れる

（３）原子力防災に関する事業

【平成 27 年度青森県原子力防災訓練】

平成 27 年 10 月 26 日 原子力防災訓練担当者研修会 マエダアリーナ 稲葉・工藤参加

平成 27 年 10 月 27 日 原子力防災訓練 六ヶ所村訓練会場視察 稲葉・工藤参加

簡易車輛サーベイ、住民サーベイ、車両除染（陸上自衛隊）など実施



（４）ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。更新は随時実施した。

2. 個別事業の内容について

公 2：診療放射線技師の資質向上に関する事業 （事業比率 27.2%）

〔１〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医

療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。

（１）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も実施した。

【平成27年度青森県診療放射線技師学術大会】

平成27年6月21日（日）青森市民病院 会員54名、未入会14名、賛助会36名 計104名

（２）青森CT・MRI診断技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第17回青森CT・MRI診断・技術研究会】

平成27年5月9日（土）弘前大学

医師13名、診療放射線技師108名、その他3名 計124名

【第18回青森CT・MRI診断・技術研究会】

平成27年10月17日（土）青森市アスパム

医師16名、診療放射線技師77名、その他1名 計94名

（３）血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈（心臓の栄養血管）及び脳血管の解剖に関する講習を行った。

【第7回冠動脈模型・第6回脳動脈血管模型・第3回腹部血管模型・第1回脳静脈血管模型】

平成27年10月3日（土）青森市民病院

臨床検査技師会5名、臨床工学技師会3名、診療放射線技師会9名、研修医1名

看護師10名、非会員4名 計32名



（４）青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第 30 回青森県放射線治療技術研究会】

平成 27 年 10 月 24 日（土）むつ総合病院

診療放射線技師 40 名、学生 1 名、賛助会 16 名、計 57 名

（５）青森県MRI研究会

MRI の業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRI に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第 13 回東北 MRI 技術研究会（第 118 回青森県 MRI 研究会）】

平成 27 年 7 月 11 日（土）リンクステーションホール青森

青森県 90 名、秋田県 22 名、岩手県 19 名、宮城県 12 名、山形県 16 名、福島県 11 名

新潟県 8 名、メーカー 22 名 計 200 名

（６）学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行った。

【リーダー懇談会】平成 27 年 6 月 20 日（土）青森市民病院で開催 18 名

【医療における外部画像データ使用のリスクと対処について PART2】

平成 27 年 9 月 26 日（土）青森市民病院 会員 30 名、非会員 5 名、その他 9 名 計 44 名

情報提供 「クラウド PACS」について

討 議 医用電子画像の取り扱いの現状と問題

【第1回医用画像部会】モニタ管理

平成27年12月12日（土）青森市民病院 35名参加

EIZO ハンズオンセミナー 12日（土）19名 13日（日）14名

【第2回医用画像部会】「他院画像の取り込み方法（運用を含めて）と課題」

平成28年3月12日（土）青森市民病院 会員35名、非会員5名、賛助会員10名 計50名

※技師会主導での統一ルールの検討 平成28年度中間までには意見をまとめる

【放射線管理に関する研修会】

・青森県における緊急被ばく医療の現況と「よろず相談」

平成27年9月27日（日）10時～12時 青森市民病院 会員4名

・福島災害医療セミナー in 弘前 2016

平成27年10月10日（土）弘前大学医学部 診療放射線技師5名、看護師4名 計9名

【第1回MMG撮影施設のポジショニング指導】

平成27年5月26日（火）青森市民病院

（7）青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィー）検診に関する講演等を行った。

【平成27年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会】

平成27年10月17日（土曜日）10：00～18：00 青森市民病院

診療放射線技師8名、臨床検査技師5名、看護師11名、作業療法士1名、理学療法士1名
薬剤師1名、社会福祉士1名 計28名

（8）フレッシューズセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行った。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行った。

【平成27年度フレッシューズセミナー】平成27年6月20日（土）青森市民病院 20名参加

（9）青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第5回青森県CT研究会】

平成27年12月3日（土） 青森市アスパム 参加103名



（10）青森乳腺診断フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺に関する症例検討会、講演等を行った。

【第3回青森乳腺診断フォーラム】

平成27年4月11日弘前大学医学部コミュニケーションセンター

医師19名、診療放射線技師19名、臨床検査技師20名、その他10名 計68名

【第4回青森乳腺診断フォーラム】

平成28年3月19日（土）リンクステーションホール青森

医師14名、診療放射線技師21名、臨床検査技師14名、その他1名 計50名

（11）業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師の業務拡大に伴う診療放射線技師法の一部改正（2014年6月18日可決）に伴い、「業務拡大に伴う統一講習会」を開催した。（厚生労働省の後援）

青森県 平成28年1月9日（土）～10（日）青森市民病院 49名参加



〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率 1.6%）

〔事業の内容〕

- （1）会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- （2）会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

平成27年度総務関係

1. 入会促進

平成27年度から青森県診療放射線技師会のみの入会を可能とした。

【会員】平成28年度3月31日現在

	年度当初	入会	転入	転出	退会	除籍	年度末会員数
県	285	25	4	1	11	0	302
全国	274	11	4	1	12	1	275

2. 終身会員の定着

会費納入規程（終身会員の年齢と救済措置について）の見直しを平成27年度の定時総会で承認いただいた。今年度は本会に30年以上在籍した58歳以上の者について救済を行った。

3. 会議等

① 監査

平成27年4月26日（日）9時～12時	技師会事務所	平成26年度期末監査を実施
平成27年11月7日（土）10時～12時	技師会事務所	平成27年度中間監査を実施
平成28年4月24日（日）10時～12時	技師会事務所	平成27年度期末監査を実施

② 総会

平成 27 年 6 月 21 日（日）15 時 10 分～16 時 10 分 青森市民病院

正会員数 301 名 出席会員数 39 名、書面表決・委任状提出者 155 名 計 194 名

③ 理事会

理事													監事	
	稲葉	工藤	船水	福士	森脇	藤森	西村	片岡	三浦	澤橋	石倉	成田	長内	岩瀧
第 1 回	○	○	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○
第 2 回	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○
第 3 回	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
第 4 回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○



【第 1 回理事会】

5 月 10 日（日） 10 時から 12 時まで 弘前大学医学部附属病院

出席監事 2 名、出席理事 8 名、理事出席率 66.7%

- ・ 事業報告
- ・ 監査報告
- ・ 27 年度叙勲について
- ・ 議案
 1. 平成 26 年度事業報告・会計報告を承認
 2. 平成 27 年度予算 補正案を承認
 3. 会費納入規程改正（案）を承認し総会に諮る

【第2回理事会】

9月26日（土）10時から12時まで 青森市民病院

出席監事1名、出席理事9名、理事出席率75%

- ・事業報告・事業予定
- ・全国学会座長推薦

「CT①逐次近似他」11月21日14:30～15:30、青森市民病院 小澤 友昭

「一般演題61」 11月23日10:00～11:00、八戸市立市民病院 石倉 牧人

- ・第5回東北医療技術放射線の学術大会の座長推薦

「教育、その他」青森市民病院 稲葉 孝典

- ・JART 統一講習会について

山形県 9月26・27日 小澤（青森市民病院）派遣

秋田県 11月15・16日 西村（青森県立中央病院）・小澤（青森市民病院）派遣

- ・会員移動の報告と入会者承認
- ・執行役員活動報告

【第3回理事会】

12月13日（日）13時15分から15時30分まで 青森市民病院

出席監事1名、出席理事9名、理事出席率75%

- ・事業報告
- ・事務所水害工事（11月15日）の工事完了報告
- ・第5回東北放射線医療技術学術大会関係報告
- ・全国会長会議報告
- ・業務拡大に伴う統一講習会について
- ・役員選挙について

【第4回理事会】

平成28年3月13日（日）10時から12時30分まで 青森市民病院

出席監事2名、出席理事11名、出席率91.7%

- ・事業報告
- ・執行役員業務報告
- ・議案

1. 平成28年度事業計画・予算案について 承認

2. 会費納入規程の改正に伴う救済措置 承認

3. 公益社団法人青森県診療放射線技師会表彰規程 承認

- ・検討事項 平成28・29年度役員について

④ 常務理事会

総会及び理事会準備と議案決定事項の運用と検討などを8回行った。
業務執行理事の報告（別表）

⑤ 青森県関係

- ・平成27年度原子力防災に係る担当者会議
平成27年6月30日（火）青森市 稲葉会長出席
- ・緊急被ばく医療訓練（救護所設営訓練）に係る打ち合わせ会議
平成27年9月25日（金）青森市 工藤副会長出席
- ・青森県原子力災害医療対策専門部会
平成27年9月15日（火） 青森市 工藤副会長出席
青森県緊急被ばく医療マニュアル改正の検討等
平成27年12月21日（月） 青森市 工藤副会長出席
- ・青森県原子力災害医療協力機関登録に関する説明会
平成27年11月5日（木）青森県庁 稲葉会長、工藤副会長出席

⑥ 日本診療放射線技師会関係

- ・第76回定時総会
平成27年6月6日（土）東京都 福士代議員出席
- ・全国会長会議 平成27年11月22日（日）京都府 稲葉会長出席
- ・東北地域放射線技師会女性部会 平成27年11月1日（日） 山形市 川嶋・片岡委員出席
- ・第1回東北地域会長・教育委員会 年2回程度開催 会長・教育委員出席
平成27年10月30日（金）山形市 稲葉会長出席
- ・第2回東北地域会長会議・教育委員会
平成28年2月7日（日）盛岡市 稲葉会長、西村理事出席
- ・平成28・29年度東北地域理事
岩手県 永峰会長に決定し理事推薦は見送り

秋田、山形、宮城、青森の４県で会長交代予定

- ・業務拡大に伴う統一講習会

各県 200 名以上の受講目標に対して、本会では 4 回を予定。4 回目は予備として、3 回目までの受講状況を見ながら検討。講師拡大のため、石倉理事と弘前大学医学部附属病院の鈴木会員を推薦した。全講習を受講していることが条件となるため、4 月 24 日に仙台で開催される講習会に参加。

- ・女性部会の事業計画を承認

片岡理事からセミナー追加の報告

8 月 20 日（土）「ゼロから始めるマンモグラフィー（仮）」（仙台市）

実行委員として各県 2 名を予定

- ・昨年度までは会員 1 人あたり 200 円であった負担金を 400 円にする提案があった。
今年度は 300 円とすることが決定。

⑦ 弘前大学関係

- ・弘前大学総合研究棟等竣工記念式典＆施設見学会
平成 27 年 9 月 29 日（火）工藤副会長出席

⑧ その他

- ・法人市民税減免申請 （50,000 円）平成 27 年 4 月 24 日申請

- ・後援

- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 八戸 6/13～14
- ・第 25 回健康まつり 青森保健生活協同組合 10/4
- ・東北 CT 技術研究会 9/12

- ・国民医療を守る青森県民協議会構成団体登録

以上

平成27年度 業務執行理事報告

月日・曜日	行事（共催・後援含む）	日放技	技術学会等	稲葉 会長	工藤 副会長	船水 副会長	福士 理事	森脇 理事
4月11日 土	第3回 青森乳腺フォーラム			○			○	
4月17日 金	日本放射線技術学会第72回総会学術大会(横浜)			○		○		
4月18日 土	日本放射線技術学会第73回総会学術大会(横浜)			○		○		
4月19日 日	日本放射線技術学会第74回総会学術大会(横浜)			○		○		
4月25日 土	東北MRI研究会実行委員会			○				
4月25日 土	第16回アルツハイマー病研究会(東京)					○		
4月26日 日	平成27年度期末監査			○	○		○	○
4月26日 日	第1回常務理事会			○	○		○	○
5月9日 土	第17回CT・MRI診断技術研究会(弘前市)			○			○	
5月9日 土	平成27年度 日本放射線技術学会東北部会定期大会(仙台)					○		
5月10日 日	第1回理事会(弘前大学附属病院)			○	○	○	○	○
5月23日 土	青森県自治体病院役員会(八戸)					○	○	
6月6日 土	JART代議員総会(東京)						○	
6月13日 土	第17回 東北デジタル医用画像研究会					○		
6月14日 日	第2回常務理事会			○	○			○
6月20日 土	フレッシュャーズ・セミナー			○			○	○
6月20日 土	第3回リーダー懇談会			○	○	○	○	○
6月21日 日	平成27年度青森県診療放射線技師学術大会			○	○	○	○	○
6月21日 日	平成27年度通常総会			○	○	○	○	○
6月30日 火	平成27年度原子力防災に係る担当者会議			○				
7月5日 日	第3回常務理事会(事務所)			○	○	○	○	○
7月11日 土	第13回東北MRI研究会(青森市文化会館)			○				
7月11日 土	第29回市民の健康まつり(弘前市)				○	○	○	
7月12日 日	第29回市民の健康まつり(弘前市)				○		○	
8月29日 土	DRセミナー(弘前)					○		
8月30日 日	DRセミナー(弘前)					○		
9月15日 火	平成27年度第1回青森県緊急被ばく医療対策専門部会(青森市)				○			
9月23日 水	第4回常務理事会(事務所)			○	○	○	○	○
9月25日 金	緊急被ばく医療訓練に係る打合わせ会議				○			
9月26日 土	第2回理事会(青森市民病院)			○	○		○	
9月26日 土	医療における外部画像データ使用の リスクと対処についてPART2			○	○		○	
9月26日 土	緊急被ばく医療研修会(青森アリーナ)			○	○		○	
9月29日 火	弘前大学総合研究棟等竣工記念式典&施設見学会				○			
10月3日 土	血管模型作成講習会			○			○	
10月7日 水	日本放射線技術学会秋季学術大会(金沢)					○		
10月8日 木	日本放射線技術学会秋季学術大会(金沢)					○		
10月9日 金	日本放射線技術学会秋季学術大会(金沢)					○		

平成27年度 業務執行理事報告

月日・曜日	行事（共催・後援含む）	日放技	技術学会等	稲葉 会長	工藤 副会長	船水 副会長	富士 理事	森脇 理事
10月10日 土	日本放射線技術学会秋季学術大会(金沢)					○		
10月10日 土	福島災害医療セミナーin弘前2015			○	○			
10月17日 土	第18回青森CT・MRI診断・技術研究会							
10月17日 土	青森乳がん学校2015 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会			○			○	
10月18日 日	ピンクリボン AOMORI			○				
10月24日 土	第30回青森県放射線治療技術研究会				○			
10月26日 月	平成27年度原子力防災訓練事前研修			○	○			
10月27日 火	平成27年度原子力防災訓練(東通原発対象)参観			○	○			
10月30日 金	東北地域会長会議			○				
10月30日 金	日本放射線技術学会東北部会理事会(山形市)					○		
10月30日 金	東北放射線医療技術学術大会役員会(山形市)			○		○		
10月31日 土	第5回東北放射線医療技術学術大会(山形市)			○		○		
11月1日 日	第6回東北放射線医療技術学術大会(山形市)			○		○		
11月5日 木	原子力災害医療協力機関の登録に関する説明会			○	○			
11月7日 土	中間監査			○	○		○	
11月7日 土	第5回常務理事会			○	○		○	
11月21日 土	第31回日本診療放射線技師学術大会			○			○	
11月22日 日	全国会長会議			○				
12月5日 土	第3回青森県CT研究会			○		○	○	○
12月6日 日	第6回常務理事会(技師会事務所)			○	○	○	○	○
12月12日 土	第1回医用画像部会シンポジウム			○		○	○	
12月12日 土	EIZOハンジオンセミナー			○			○	
12月13日 日	EIZOハンジオンセミナー			○		○	○	○
12月13日 日	第3回理事会			○		○	○	○
12月21日 月	平成27年度第2回青森県緊急被ばく医療対策専門部会				○			
1月9日 土	業務拡大に伴う統一講習会 青森市			○			○	
1月10日 日	業務拡大に伴う統一講習会 青森市			○			○	
1月30日 土	第5回東北支部セミナー(仙台)					○		
1月31日 日	第7回常務理事会(技師会事務所)			○	○		○	○
2月7日 日	東北地域会長会議・教育委員会議			○				
2月27日 土	第8回常務理事会(技師会事務所)			○	○	○	○	
3月12日 土	第2回医用画像部会			○		○	○	○
3月13日 日	第4回理事会(青森市民病院)			○	○	○	○	○
3月19日 土	第4回青森乳腺フォーラム			○				

県技師会会費納入規程の改正に伴う救済措置

平成27年度総会において、会費納入規程の一部が改正されました。終身会員について、「本会に30年以上所属し65歳以上の会員は翌年度からの5年分の会費を納入することで、以後の会費納入を免除する」とありましたが、『65歳以上』が『58歳以上』に改正されました。この改正に伴い、期限を設けて新たに対象となった現会員についての運用を次のように行うこととなりました。

救済方法として、原則本会会員が59歳以後に納入した会費は、「翌年度の5年分」の前納とみなします。ただし、5年を超える納入については、会費納入規程にあるように還付しません。

改正に伴う運用の決定が遅れたため、27年度に58歳になった会員が不利益にならないような運用を行ないます。

通常、日本診療放射線技師会の会費と合算請求するため、28年度も日放技会員を継続する会員は28年度の本会の会費は合算請求されます。

平成28年4月1日現在で本会在籍が31年以上の会員（1984年度（昭和59年度）以前に入会）の救済は以下の通りとなります。（当該年度を含む）

（金額は、日放技へ定期に納入する会費の別に、本会へ納入する金額）

平成28年4月1日現在

58歳の会員	28年度から32年度までを納入	36,000
59歳の会員	27年度から31年度までを納入	27,000
60歳の会員	26年度から30年度までを納入	18,000
61歳の会員	25年度から29年度までを納入	9,000
62歳の会員	24年度から28年度までを納入	0
63歳以上の会員	23年度から27年度までを納入	* -9,000

*：5年を超える納入として、還付いたしません。

救済の対象となる会員については、事務局からご連絡いたします。但し、申し込み及び追加の分の会費納入期間は4月1日から7月31日としますので、ご注意ください。

ご不明な点や救済対象の会員であるにもかかわらず、ご連絡がなかった会員は事務局にご連絡ください。

基本的に終身会員は本人からの申し込みが原則となっていることから、28年度に58歳を迎えた会員は、ご自身で申込の手続きを行うことになります。

今回の取り扱いは県技師会の会費に関する措置です。日放技の会費は、日放技の規程により納入してください。参考までに日放技にも終身会員の規定がありますので、お知らせします。

会費等納入規程（日放技）

第8条 25年または30年勤続表彰受賞者で25年以上継続して会員であった者で55歳以上の会員は、100,000円を本会に納付し、その旨を申請することにより、翌年度以降の会費は終身にわたって免除されるものとする。

第9条 50年勤続表彰受賞者で35年以上継続して会員であった者は翌年度以降の会費は終身にわたって免除されるものとする。ただし、この場合は、申請を必要としない。

日放技の会費免除について、30年勤続表彰を受賞していないため、申請できない会員（以前に辞退している会員も含めて）は、事務局下記まで、FAXまたはメールにてご連絡ください。なお、受賞については、日放技学術大会の表彰式に必ず出席する必要はありません。日放技の会費免除申請の締め切りは2月末日となっております。その翌年度から会費が免除されます。

本件に関する問い合わせ

県技師会事務所FAX:017-763-0934

E-mail:青森県診療放射線技師会総務 soumu@aomori-medart.jp

第3号議案 平成27年度決算報告

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	1,201,024	1,017,467	183,557
普通預金	735,821	581,182	154,639
一般会計青森銀行・七戸支店	417,955	265,268	152,687
合同講習会青森銀行・白銀支店	308,964	308,904	60
青森銀行・本店営業部	8,902	7,010	1,892
郵便貯金	465,203	436,285	28,918
会費納入ゆうちょ銀行振替口座	465,203	436,285	28,918
仮払金	16,800	0	16,800
未収会費	135,000	175,000	△ 40,000
流動資産 合計	1,352,824	1,192,467	160,357
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,500,000	1,500,000	0
基本財産 合計	1,500,000	1,500,000	0
(2) 特定資産			
事務所取得積立金	313,630	313,568	62
事務所取得積立預金(一般)	313,630	313,568	62
特定資産 合計	313,630	313,568	62
(3) その他固定資産			
建物	2,837,345	2,943,765	△ 106,420
什器備品	10	4,781	△ 4,771
土地	570,000	570,000	0
電話加入権	72,800	72,800	0
その他固定資産合計	3,480,155	3,591,346	△ 111,191
固定資産 合計	5,293,785	5,404,914	△ 111,129
資産の部 合計	6,646,609	6,597,381	49,228
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	0	13,760	△ 13,760
流動負債 合計	0	13,760	△ 13,760
2. 固定負債			
長期借入金	628,714	886,172	△ 257,458
固定負債 合計	628,714	886,172	△ 257,458
負債の部 合計	628,714	899,932	△ 271,218
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
2. 一 般 正 味 財 産	6,017,895	5,697,449	320,446
(うち基本財産への充当額)	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(313,630)	(313,568)	(62)
正味財産の部 合計	6,017,895	5,697,449	320,446
負債及び正味財産合計	6,646,609	6,597,381	49,228

貸借対照表内訳表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	会 計 区 分	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
		普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
I 資 産 の 部								
1. 流動資産								
現金預金			308,964	232,978	541,942		659,082	1,201,024
普通預金			308,964	376	309,340		426,481	735,821
一般会計青森銀行・七戸支店							417,955	417,955
合同講習会青森銀行・白銀支店			308,964		308,964			308,964
青森銀行・本店営業部				376	376		8,526	8,902
郵便貯金				232,602	232,602		232,601	465,203
会費納入ゆうちょ銀行振替口座				232,602	232,602		232,601	465,203
仮払金				16,800	16,800			16,800
未収会費				67,500	67,500		67,500	135,000
流動資産 合計			308,964	317,278	626,242		726,582	1,352,824
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金				750,000	750,000		750,000	1,500,000
基本財産 合計				750,000	750,000		750,000	1,500,000
(2) 特定資産								
事務所取得積立金				150,815	150,815		162,815	313,630
事務所取得積立預金(一般)				150,815	150,815		162,815	313,630
特定資産 合計				150,815	150,815		162,815	313,630
(3) その他固定資産								
建物				1,418,673	1,418,673		1,418,672	2,837,345
什器備品				5	5		5	10
土地				285,000	285,000		285,000	570,000
電話加入権				36,400	36,400		36,400	72,800
その他固定資産合計				1,740,078	1,740,078		1,740,077	3,480,155
固定資産 合計				2,640,893	2,640,893		2,652,892	5,293,785
資産の部 合計			308,964	2,958,171	3,267,135		3,379,474	6,646,609
II 負 債 の 部								
1. 流動負債								
流動負債 合計								
2. 固定負債								
長期借入金				314,357	314,357		314,357	628,714
固定負債 合計				314,357	314,357		314,357	628,714
負債の部 合計				314,357	314,357		314,357	628,714
III 正 味 財 産 の 部								
1. 指 定 正 味 財 産								
2. 一 般 正 味 財 産			308,964	2,643,814	2,952,778		3,065,117	6,017,895
(うち基本財産への充当額)				(750,000)	(750,000)		(750,000)	(1,500,000)
(うち特定資産への充当額)				(150,815)	(150,815)		(162,815)	(313,630)
正味財産の部 合計			308,964	2,643,814	2,952,778		3,065,117	6,017,895
負債及び正味財産合計			308,964	2,958,171	3,267,135		3,379,474	6,646,609

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	376	375	1
基本財産受取利息	376	375	1
特定資産運用益	62	62	
特定資産受取利息	62	62	
受取会費	3,485,000	3,274,000	211,000
正会員受取会費	2,745,000	2,574,000	171,000
その他受取会費	280,000	220,000	60,000
賛助会員受取会費	460,000	480,000	△ 20,000
受取補助金等	193,854	194,365	△ 511
その他受託収益	193,854	194,365	△ 511
雑収益	9,133	28,109	△ 18,976
受取利息	133	109	24
雑収益	9,000	28,000	△ 19,000
経常収益合計	3,688,425	3,496,911	191,514
(2)経常費用			
事業費	2,106,700	2,096,726	9,974
研修費	1,089,645	1,080,316	9,329
学術大会	188,515	233,754	△ 45,239
PR展開催費	66,060	133,431	△ 67,371
東北地域学術大会	110,000	113,200	△ 3,200
部会研修会	88,772	33,411	55,361
専門部会研修費	7,200		7,200
その他研修会	629,098	566,520	62,578
給料手当	220,600	218,500	2,100
福利厚生費	2,424	27,306	△ 24,882
旅費交通費	239,680	71,450	168,230
理事旅費	152,080	17,150	134,930
役員旅費	32,000	6,600	25,400
その他旅費	55,600	47,700	7,900
通信運搬費	137,505	149,120	△ 11,615
減価償却費	55,596	55,596	
消耗品費	120,631	1,724	118,907
修繕費	87,720	68,280	19,440
印刷製本費	36,623	249,115	△ 212,492
その他印刷費	36,623	249,115	△ 212,492
光熱水料費	32,326	32,769	△ 443
保険料	53,850	53,850	
租税公課	20,100	20,200	△ 100
支払寄付金	10,000	10,000	
雑費		58,500	△ 58,500
管理費	1,261,279	1,288,806	△ 27,527
給料手当	220,600	218,500	2,100
福利厚生費	2,423	2,574	△ 151
会議費	36,948	16,727	20,221
役員会費	36,948	12,087	24,861
運営委員会費		4,640	△ 4,640
旅費交通費	265,930	228,130	37,800
役員旅費	6,130	6,600	△ 470
理事旅費	212,200	173,830	38,370
その他の旅費	47,600	47,700	△ 100

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	87,712	61,344	26,368
減価償却費	55,595	55,597	△ 2
消耗什器備品費		520	△ 520
修繕費	108,996	68,280	40,716
印刷製本費	148,234	195,630	△ 47,396
リース料	71,625	83,385	△ 11,760
光熱水料費	32,325	32,779	△ 454
賃借料	10,800	10,800	
租税公課	20,100	20,200	△ 100
支払手数料	178,960	207,985	△ 29,025
支払利息	20,942	27,855	△ 6,913
雑費	89	58,500	△ 58,411
経常費用合計	3,367,979	3,385,532	△ 17,553
評価損益等調整前当期経常増減額	320,446	111,379	209,067
評価損益等計			
当期経常増減額	320,446	111,379	209,067
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計			
(2)経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
他会計からの繰入額	855,169	774,908	80,261
他会計への繰出額	855,169	774,908	80,261
当期一般正味財産増減額	320,446	111,379	209,067
一般正味財産期首残高	5,697,449	5,586,070	111,379
一般正味財産期末残高	6,017,895	5,697,449	320,446
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	6,017,895	5,697,449	320,446

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計	法 人 会 計	合 計
	普 及 啓 蒙 事 業	資 質 向 上 事 業	共 通	小 計	会 員 相 互 扶 助		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本運用益			376	376			376
基本受取利息			376	376			376
特定資産運用益						62	62
特定資産受取利息						62	62
受取会費		280,000	1,832,500	2,112,500		1,372,500	3,485,000
正会員受取会費			1,372,500	1,372,500		1,372,500	2,745,000
その他受取会費		280,000		280,000			280,000
賛助会員受取会費			460,000	460,000			460,000
受取補助金等		147,054	23,400	170,454		23,400	193,854
その他受託収益		147,054	23,400	170,454		23,400	193,854
雑収益		60	73	133		9,000	9,133
受取利息		60	73	133			133
雑収益						9,000	9,000
経常収益合計		427,114	1,856,349	2,283,463		1,404,962	3,688,425
(2)経常費用							
事業費	174,060	915,585	963,205	2,052,850	53,850		2,106,700
研修費	174,060	915,585		1,089,645			1,089,645
給料手当			220,600	220,600			220,600
福利厚生費			2,424	2,424			2,424
旅費交通費			239,680	239,680			239,680
通信運搬費			137,505	137,505			137,505
減価償却費			55,596	55,596			55,596
消耗品費			120,631	120,631			120,631
修繕費			87,720	87,720			87,720
印刷製本費			36,623	36,623			36,623
光熱水料費			32,326	32,326			32,326
保険料					53,850		53,850
租税公課			20,100	20,100			20,100
支払寄付金			10,000	10,000			10,000
雑費							
管理費						1,261,279	1,261,279
給料手当						220,600	220,600
福利厚生費						2,423	2,423
会議費						36,948	36,948
旅費交通費						265,930	265,930
通信運搬費						87,712	87,712
減価償却費						55,595	55,595
消耗什器備品費							
修繕費						108,996	108,996
印刷製本費						148,234	148,234
リース料						71,625	71,625
光熱水料費						32,325	32,325
賃借料						10,800	10,800
租税公課						20,100	20,100
支払手数料						178,960	178,960
支払利息						20,942	20,942
雑費						89	89
経常費用合計	174,060	915,585	963,205	2,052,850	53,850	1,261,279	3,367,979
(事業比率)	(5.2%)	(27.2%)	(28.6%)	(61.0%)	(1.6%)	(37.4%)	(100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 174,060	△ 488,471	893,144	230,613	△ 53,850	143,683	320,446
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 174,060	△ 488,471	893,144	230,613	△ 53,850	143,683	320,446
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益合計							
(2)経常外費用							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	174,060	488,531	△ 838,369	△ 175,778	53,850	121,928	
他会計からの繰入額	174,060	488,531		662,591	53,850	121,928	838,369
他会計への繰出額			838,369	838,369			838,369
当期一般正味財産増減額		60	54,775	54,835		265,611	320,446
一般正味財産期首残高		308,904	2,589,039	2,897,943		2,799,506	5,697,449
一般正味財産期末残高		308,964	2,643,814	2,952,778		3,065,117	6,017,895
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		308,964	2,643,814	2,952,778		3,065,117	6,017,895

正味財産増減計算書(公1・普及啓蒙事業)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	174,060	241,431	△ 67,371	
研修費	174,060	241,431	△ 67,371	
PR展開催費	66,060	133,431	△ 67,371	健康まつり スタッフ日当等
その他研修会	108,000	108,000		ピンクリボンプロジェクトFM青森・告知費用
管理費				
経常費用合計	174,060	241,431	△ 67,371	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 174,060	△ 241,431	67,371	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 174,060	△ 241,431	67,371	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	174,060	241,431	△ 67,371	
他会計からの繰入額	174,060	241,431	△ 67,371	(共通)会計から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(公2・資質向上事業)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費	280,000	220,000	60,000	
その他受取会費	280,000	220,000	60,000	学術大会参加費 99,000円 (1,000×99名)、血管模型作成講習会参加費 172,000円 32名、その他非会員参加費 9,000円
受取補助金等	147,054	146,665	389	
その他受託収益	147,054	146,665	389	血管模型作成講習会・共催負担金 24,054円、青森県より受託講習会費用 123,000円
雑収益	60	39	21	
受取利息	60	39	21	青銀・白銀支店通帳 利息
経常収益合計	427,114	366,704	60,410	
(2)経常費用				
事業費	915,585	787,435	128,150	
研修費	915,585	787,435	128,150	
学術大会	188,515	233,754	△ 45,239	会場使用料 13,565円、講師謝礼・旅費、スタッフ宿泊費等
東北地域学術大会	110,000	113,200	△ 3,200	会合等参加費 27,200円、東北地域負担金 82,800円(300円×276名)
部会研修会	88,772	33,411	55,361	医用画像部会WS費用
専門部会研修費	7,200		7,200	福島被ばく相談 参加費
その他研修会	521,098	407,070	114,028	血管模型作成講習会費用 275,040円、受託事業費用 177,230円、統一講習会県スタッフ費用 44,548円、東北MRI研究会費用 25,954円
管理費				
経常費用合計	915,585	787,435	128,150	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 488,471	△ 420,731	△ 67,740	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 488,471	△ 420,731	△ 67,740	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	488,531	297,770	190,761	
他会計からの繰入額	488,531	297,770	190,761	(共通)会計から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	60	△ 122,961	123,021	
一般正味財産期首残高	308,904	431,865	△ 122,961	
一般正味財産期末残高	308,964	308,904	60	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	308,964	308,904	60	

正味財産増減計算書(共通)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	376	375	1	
基本財産受取利息	376	375	1	基本財産(定期預金)利息
受取会費	1,832,500	1,767,000	65,500	
正会員受取会費	1,372,500	1,287,000	85,500	正会員会費 9,000円×305名 (会費未納15名含む)の1/2(公益事業分)
賛助会員受取会費	460,000	480,000	△ 20,000	賛助会員会費 20,000円×23 社(会費未納2社含む)
受取補助金等	23,400	23,850	△ 450	
その他受託収益	23,400	23,850	△ 450	日放技より、業務委託費(公益事業分)
雑収益	73	56	17	
受取利息	73	56	17	青銀・七戸支店通帳利息
経常収益合計	1,856,349	1,791,281	65,068	
(2)経常費用				
事業費	963,205	989,278	△ 26,073	
研修費		51,450	△ 51,450	
学術大会				
その他研修会		51,450	△ 51,450	
給料手当	220,600	218,500	2,100	事務員給与(公益事業分)
福利厚生費	2,424	2,574	△ 150	事務員労働保険料(")
旅費交通費	239,680	71,450	168,230	
理事旅費	152,080	17,150	134,930	理事旅費、会長、会計業務手 当(公益事業分)
役員旅費	32,000	6,600	25,400	全国大会情報交換会参加費
その他旅費	55,600	47,700	7,900	事務員駐車料金(公益事業分)
通信運搬費	137,505	149,120	△ 11,615	大会資料送付代、事務所電話 料(公益事業分)、モバイルWiFi 使用料
減価償却費	55,596	55,596		什器備品・建物 減価償却費(公 益事業分)
消耗什器備品費				
消耗品費	120,631	1,724	118,907	事務所プリンタ・トナー代、講師 等記念品代
修繕費	87,720	68,280	19,440	事務所マンション管理費(公益 事業相当分)
印刷製本費	36,623	249,115	△ 212,492	
その他印刷費	36,623	249,115	△ 212,492	会HP更新費用 18,144円、コピー 用紙代等
光熱水料費	32,326	32,769	△ 443	事務所電気代、水道料(公益事 業分)
租税公課	20,100	20,200	△ 100	土地・建物固定資産税(")
支払寄付金	10,000	10,000		がん対策寄付金
雑費		58,500	△ 58,500	
管理費				
経常費用合計	963,205	989,278	△ 26,073	
評価損益等調整前当期経常増減額	893,144	802,003	91,141	
評価損益等計				
当期経常増減額	893,144	802,003	91,141	

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	838,369	756,047	82,322	
他会計への繰出額	838,369	756,047	82,322	(公1)(公2)(他1)(法人会計)へ繰入
当期一般正味財産増減額	54,775	45,956	8,819	
一般正味財産期首残高	2,589,039	2,543,083	45,956	
一般正味財産期末残高	2,643,814	2,589,039	54,775	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	2,643,814	2,589,039	54,775	

正味財産増減計算書(他1・会員相互扶助)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	53,850	78,582	△ 24,732	
福利厚生費		24,732	△ 24,732	
保険料	53,850	53,850		会員傷害保険料
管理費				
経常費用合計	53,850	78,582	△ 24,732	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 53,850	△ 78,582	24,732	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 53,850	△ 78,582	24,732	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	53,850	78,582	△ 24,732	
他会計からの繰入額	53,850	78,582	△ 24,732	(共通)から繰入
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(法人会計)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益	62	62		
特定資産受取利息	62	62		特定資産(事務所積立)利息
受取会費	1,372,500	1,287,000	85,500	
正会員受取会費	1,372,500	1,287,000	85,500	正会員会費 9,000円×305名(会費未納15名含む)の1/2(法人会計分)
受取補助金等	23,400	23,850	△ 450	
その他受託収益	23,400	23,850	△ 450	日放技より、業務委託費(法人会計分)
雑収益	9,000	28,014	△ 19,014	
受取利息		14	△ 14	青銀・本店通帳利息
雑収益	9,000	28,000	△ 19,000	雑損処理済み 未納会費
経常収益合計	1,404,962	1,338,926	66,036	
(2)経常費用				
事業費				
管理費	1,261,279	1,288,806	△ 27,527	
給料手当	220,600	218,500	2,100	事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	2,423	2,574	△ 151	事務員労働保険料(")
会議費	36,948	16,727	20,221	
役員会費	36,948	12,087	24,861	学術大会情報交換会参加費フレッシュアーズ分、日放技全国大会・東北地域大会へお酒
運営委員会費		4,640	△ 4,640	
旅費交通費	265,930	228,130	37,800	
役員旅費	6,130	6,600	△ 470	会長立替分交通費
理事旅費	212,200	173,830	38,370	理事会等・理事旅費
その他の旅費	47,600	47,700	△ 100	事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	87,712	61,344	26,368	事務所電話料金(法人会計分)、総会資料送付代
減価償却費	55,595	55,597	△ 2	什器備品・建物 減価償却費(法人会計分)
消耗什器備品費		520	△ 520	
消耗品費				
修繕費	108,996	68,280	40,716	事務所マンション管理費(法人会計分)、事務所スキャナ、PCバッテリー修理代
印刷製本費	148,234	195,630	△ 47,396	総会資料印刷費、会HP更新費用(法人会計分)
リース料	71,625	83,385	△ 11,760	会計使用ノートPC・会計ソフト、DSA部会ノートPCリース代
光熱水料費	32,325	32,779	△ 454	事務所電気代、水道料(法人会計分)
賃借料	10,800	10,800		問屋町倉庫賃借料
租税公課	20,100	20,200	△ 100	
支払手数料	178,960	207,985	△ 29,025	土地・建物固定資産税(法人会計) 残高証明書等各種証明書代、中間・期末監査立会手数料、その他振込手数料 等
支払利息	20,942	27,855	△ 6,913	事務所購入時借入金利息
雑費	89	58,500	△ 58,411	固定資産税納入延滞手数料
経常費用合計	1,261,279	1,288,806	△ 27,527	
評価損益等調整前当期経常増減額	143,683	50,120	93,563	
評価損益等計				
当期経常増減額	143,683	50,120	93,563	

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	121,928	138,264	△ 16,336	
他会計からの繰入額	121,928	157,125	△ 35,197	(共通)から繰入
他会計への繰出額		18,861	△ 18,861	
当期一般正味財産増減額	265,611	188,384	77,227	
一般正味財産期首残高	2,799,506	2,611,122	188,384	
一般正味財産期末残高	3,065,117	2,799,506	265,611	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	3,065,117	2,799,506	265,611	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当するものではありません
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
建物は定額法、什器備品は定率法によっています
 - (4) 引当金の計上基準
該当するものではありません
 - (5) キャッシュ・フロー計算書における資金範囲
該当するものではありません
 - (6) 消費税等の会計処理
税込処理によっています
3. 会計方針の変更
該当するものではありません
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
小 計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産				
事務所取得積立金	313,568	62	0	313,630
小 計	313,568	62	0	313,630
合 計	1,813,568	62	0	1,813,630

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
小 計	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
特定資産				
事務所取得積立金	313,630	(0)	(313,630)	0
小 計	313,630	(0)	(313,630)	0
合 計	1,813,630	(0)	(1,813,630)	0

6. 担保に供している資産
該当するものではありません

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,130,000	292,655	2,837,345
什器備品	752,778	752,768	10
合 計	3,882,778	1,045,423	2,837,355

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収会費	135,000	0	135,000
合 計	135,000	0	135,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当するものではありません

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当するものではありません

11. 補助金等の内訳並びに交付者、登記の増減額及び残高

該当するものではありません

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当するものではありません

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当するものではありません

14. 関連当事者との取引の内容

該当するものではありません

15. 重要な後発事象

該当するものではありません

16. その他

該当するものではありません

財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			1,201,024
	普通預金			735,821
	一般会計 青森銀行・七戸支店	普通預金: 青森銀行七戸支店	日常業務等、運用用口座	417,955
	合同講習会 青森銀行・白銀支店	普通預金: 青森銀行・白銀支店	資質向上講習会用口座	308,964
	青森銀行・本店営業部	普通預金: 青森銀行・本店	事務所購入時借入金返済用口座	8,902
	郵便貯金			465,203
	会費納入 ゆうちょ銀行振替口座	ゆうちょ銀行: 振替口座	会費納入用口座	465,203
	仮払金	誤出金(理事旅費計算間違い)	次年度返金予定	16,800
	未収会費	会費未収金: 正会員(15名)	135,000円	135,000
流動資産合計				1,352,824
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	定期預金: 青森銀行本店(1,500,000円)	利息を会運営資金に充当する。	1,500,000
	特定資産			
	事務所取得積立金			313,630
	事務所取得積立預金(一般)	普通預金: 青森銀行・七戸支店	事務所機能を維持するための準備金	313,630
	その他固定資産			
	建物	青森市安方2丁目17番地15-802号 ライオンズマンション新町通	事務所	2,837,345
	什器備品	トランシーバー (帳簿価額 1円) デジタルカメラ一式 (" 1円) デジタルビデオ一式 (" 2円) 事務所ノートパソコン (" 1円) 液晶プロジェクタ (" 5円)	学会等スタッフ連絡用 業務記録用 同上 事務作業用パソコン 研修会等スライド上映用	10
	土地	青森市安方2丁目17番地15号	事務所	570,000
	電話加入権			72,800
固定資産合計				5,293,785
資産合計				6,646,609
(流動負債)				
流動負債合計				0
(固定負債)				
	長期借入金	借入金(青森銀行・本店)	事務所購入時借入金(残金)	628,714
固定負債合計				628,714
負債合計				628,714
正味財産				6,017,895

平成27年度 減価償却 内訳（固定資産台帳）

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(単位:円)

資産名	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額	期首帳簿価額	当期減価償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
事務所(土地)	H25.7.29	1	非償却	**	**	**	570,000	570,000	0	0	570,000
事務所(マンション)	H25.7.29	1	定額法	30	0.034	12	3,130,000	2,943,765	106,420	292,655	2,837,345
トランシーバー	H10.9.10	6	旧定率法	5	0.369	12	58,275	1	0	58,274	1
デジタルカメラ一式	H14.1.4	1	旧定率法	5	0.369	12	66,570	1	0	66,569	1
デジタルビデオ一式	H15.10.17	1	旧定率法	5	0.369	12	151,758	1,519	1,517	151,756	2
事務所ノートパソコン一式	H19.7.19	1	定率法	4	0.625	12	150,675	1	0	150,674	1
液晶プロジェクター	H16.3.5	1	旧定率法	5	0.369	12	325,500	3,259	3,254	325,495	5
計							4,452,778	3,518,546	111,191	1,045,423	3,407,355

未収会費処理 一覧表

平成28年3月31日 現在

平成27年度 未収会費処理一覧

平成28年3月31日

年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		計		合 計
	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	
期首未収人数			1				14	2			15	2	
期首未収金額	0	0	9,000	0	0	0	126,000	40,000			135,000	40,000	175,000
今期納入人数			1				14	2			15	2	
今期納入金額	0	0	9,000	0	0	0	126,000	40,000			135,000	40,000	175,000
損失計上人数													
損失計上金額	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0
今期発生人数									15		15		
今期発生金額									135,000	0	135,000	0	135,000
期末未収人数									15		15		
期末未収金額	0	0	0	0	0	0	0	0	135,000	0	135,000	0	135,000

収支計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入		376	376
基本財産利息収入		376	376
(2) 特定資産運用収入	200	62	△ 138
特定資産利息収入	200	62	△ 138
(4) 会費収入	3,590,000	3,485,000	△ 105,000
正会員会費収入	2,700,000	2,745,000	45,000
その他会費収入	390,000	280,000	△ 110,000
賛助会員会費収入	500,000	460,000	△ 40,000
(6) 補助金等収入	180,000	193,854	13,854
その他受託収入	180,000	193,854	13,854
(9) 雑収入	147	9,133	8,986
受取利息収入	147	133	△ 14
雑収入		9,000	9,000
(10) 他会計からの繰入金収入	413,135	838,369	425,234
他会計からの繰入金収入	413,135	838,369	425,234
事業活動収入計	4,183,482	4,526,794	343,312
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	2,860,000	2,051,104	808,896
研修費	1,345,000	1,089,645	255,355
学術大会	210,000	188,515	21,485
講演会費	80,000		80,000
PR展開催費	147,000	66,060	80,940
東北地域学術大会	260,000	110,000	150,000
部会研修会	60,000	88,772	△ 28,772
専門部会研修費	60,000	7,200	52,800
その他研修会	528,000	629,098	△ 101,098
給料手当	230,000	220,600	9,400
福利厚生費支出	13,000	2,424	10,576
旅費交通費支出	415,000	239,680	175,320
理事旅費	205,000	152,080	52,920
役員旅費	80,000	32,000	48,000
委員会旅費	30,000		30,000
その他旅費	100,000	55,600	44,400
通信運搬費支出	200,000	137,505	62,495
消耗什器備品費支出	120,000		120,000
消耗品費支出	40,000	120,631	△ 80,631
修繕費支出	70,000	87,720	△ 17,720
印刷製本費支出	270,000	36,623	233,377
その他印刷費	270,000	36,623	233,377
光熱水料費支出	40,000	32,326	7,674
保険料支出	60,000	53,850	6,150
諸謝金支出	5,000		5,000
租税公課支出	25,000	20,100	4,900
寄付金支出	10,000	10,000	
雑支出	17,000		17,000

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
(2) 管理費支出	1,323,655	1,205,684	117,971
給料手当	230,000	220,600	9,400
福利厚生費支出	35,000	2,423	32,577
会議費支出	10,000	36,948	△ 26,948
役員会費	10,000	36,948	△ 26,948
旅費交通費支出	260,000	265,930	△ 5,930
役員旅費	10,000	6,130	3,870
理事旅費	200,000	212,200	△ 12,200
その他の旅費	50,000	47,600	2,400
通信運搬費支出	60,000	87,712	△ 27,712
消耗什器備品費支出	10,000		10,000
消耗品費支出	10,000		10,000
修繕費支出	70,000	108,996	△ 38,996
印刷製本費支出	210,000	148,234	61,766
リース料支出	100,000	71,625	28,375
光熱水料費支出	40,000	32,325	7,675
賃借料支出	10,800	10,800	
諸謝金支出	10,000		10,000
租税公課支出	25,000	20,100	4,900
支払手数料	200,000	178,960	21,040
負担金支出	10,000		10,000
支払利息	27,855	20,942	6,913
雑支出	5,000	89	4,911
(3) 他会計への繰入金支出	413,135	838,369	△ 425,234
他会計への繰入金支出	413,135	838,369	△ 425,234
事業活動支出計	4,596,790	4,095,157	501,633
事業活動収支差額	△ 413,308	431,637	844,945
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入			
事務所維持積立取崩収入			
投資活動収入計			
2. 投資活動支出			
(2) 特定資産取得支出		62	△ 62
事務所取得積立預金		62	△ 62
投資活動支出計		62	△ 62
投資活動収支差額		△ 62	△ 62
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計			
2. 財務活動支出			
(1) 借入金返済支出	250,545	257,458	6,913
長期借入金返済支出	250,545	257,458	6,913
財務活動支出計	250,545	257,458	6,913
財務活動収支差額	△ 250,545	△ 257,458	△ 6,913
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	△ 663,853	174,117	837,970
前期繰越収支差額	1,022,539	1,178,707	156,168
次期繰越収支差額	358,686	1,352,824	994,138

収支計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位:円)

科 目 会 計 区 分	合 計	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計
		普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助	
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
(1) 基本財産運用収入	376			376	376		
基本財産利息収入	376			376	376		
(2) 特定資産運用収入	62						62
特定資産利息収入	62						62
(4) 会費収入	3,485,000		280,000	1,832,500	2,112,500		1,372,500
正会員会費収入	2,745,000			1,372,500	1,372,500		1,372,500
その他会費収入	280,000		280,000		280,000		
賛助会員会費収入	460,000			460,000	460,000		
(6) 補助金等収入	193,854		147,054	23,400	170,454		23,400
その他受託収入	193,854		147,054	23,400	170,454		23,400
(9) 雑収入	9,133		60	73	133		9,000
受取利息収入	133		60	73	133		
雑収入	9,000						9,000
(10) 他会計からの繰入金収入	838,369	174,060	488,531		662,591	53,850	121,928
他会計からの繰入金収入	838,369	174,060	488,531		662,591	53,850	121,928
事業活動収入計	4,526,794	174,060	915,645	1,856,349	2,946,054	53,850	1,526,890
2. 事業活動支出							
(1) 事業費支出	2,051,104	174,060	915,585	907,609	1,997,254	53,850	
研修費	1,089,645	174,060	915,585		1,089,645		
学術大会	188,515		188,515		188,515		
PR展開催費	66,060	66,060			66,060		
東北地域学術大会	110,000		110,000		110,000		
部会研修会	88,772		88,772		88,772		
専門部会研修会	7,200		7,200		7,200		
その他研修会	629,098	108,000	521,098		629,098		
給料手当支出	220,600			220,600	220,600		
福利厚生費支出	2,424			2,424	2,424		
旅費交通費支出	239,680			239,680	239,680		
理事旅費	152,080			152,080	152,080		
役員旅費	32,000			32,000	32,000		
その他旅費	55,600			55,600	55,600		
通信運搬費支出	137,505			137,505	137,505		
消耗品費支出	120,631			120,631	120,631		
修繕費支出	87,720			87,720	87,720		
印刷製本費支出	36,623			36,623	36,623		
その他印刷費	36,623			36,623	36,623		
光熱水料費支出	32,326			32,326	32,326		
保険料支出	53,850					53,850	
租税公課支出	20,100			20,100	20,100		
寄付金支出	10,000			10,000	10,000		
(2) 管理費支出	1,205,684						1,205,684
給料手当支出	220,600						220,600
福利厚生費支出	2,423						2,423
会議費支出	36,948						36,948
役員会費	36,948						36,948
旅費交通費支出	265,930						265,930
役員旅費	6,130						6,130
理事旅費	212,200						212,200
その他の旅費	47,600						47,600
通信運搬費支出	87,712						87,712
修繕費支出	108,996						108,996
印刷製本費支出	148,234						148,234
リース料支出	71,625						71,625
光熱水料費支出	32,325						32,325
賃借料支出	10,800						10,800
租税公課支出	20,100						20,100
支払手数料	178,960						178,960
支払利息	20,942						20,942
雑支出	89						89
(3) 他会計への繰入金支出	838,369			838,369	838,369		
他会計への繰入金支出	838,369			838,369	838,369		
事業活動支出計	4,095,157	174,060	915,585	1,745,978	2,835,623	53,850	1,205,684
事業活動収支差額	431,637		60	110,371	110,431		321,206
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
投資活動収入計							
2. 投資活動支出							
(2) 特定資産取得支出	62						62
事務所取得積立預金	62						62
投資活動支出計	62						62
投資活動収支差額	△ 62						△ 62
III 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入計							
2. 財務活動支出							
(1) 借入金返済支出	257,458			128,729	128,729		128,729
長期借入金返済支出	257,458			128,729	128,729		128,729
財務活動支出計	257,458			128,729	128,729		128,729
財務活動収支差額	△ 257,458			△ 128,729	△ 128,729		△ 128,729
IV 予備費支出							
当期収支差額	174,117		60	△ 18,358	△ 18,298		192,415
前期繰越収支差額	1,178,707		308,904	335,642	644,546		534,161
次期繰越収支差額	1,352,824		308,964	317,284	626,248		726,576

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未収会費を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	1,017,467	1,201,024
仮払金	0	16,800
未収会費	175,000	135,000
合 計	1,192,467	1,352,824
未払金	13,760	0
合 計	13,760	0
次期繰越収支差額	1,178,707	1,352,824

監査報告書

公益社団法人青森県診療放射線技師会
会長 稲葉孝典 殿

平成 28 年 4 月 24 日(日)

監事 長内恒美 
監事 岩瀬昌善 

技師会事務所において、平成 27 年 11 月 7 日(土) 10 時～12 時まで平成 27 年度中間監査を実施した。また平成 28 年 4 月 24 日(日) 10 時～12 時まで平成 27 年度期末監査を実施した。

その方法及び結果について、次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- ① 業務監査について、各理事から業務の報告を聴取、また関係書類の閲覧等業務執行の妥当性について検討した。平成 27 年度定時総会資料について、正確に記載されているか確認した。
- ② 柳谷公認会計士と会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行った。当該年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその付属明細書並びに財産目録について検討した。

2. 監査結果並びに意見

- ① 理事の職務執行に係る不正行為はなく、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- ② 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- ③ 受取文書の整理は事業ごとに区別され改善されていたが、関係書類の番号綴りの中に一部不備がみられた。

以上

報 告

平成28年度事業計画

本会の事業は、定款で以下のように定めている。

定款第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公事業比率は以下のとおりである。

事業比率 合計：(公益事業比率 69.0 %)、公1：(事業比率 6.4%) 公2：(事業比率 24.9%)
共通：(事業比率 33.6%)、その他：(事業費率 1.7%) 法人会計：33.3%

1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 6.4%)

〔1〕 事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(1) 健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線(肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線)を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆(そしょう)症の診断の基準となる骨塩量(骨密度)を測定するため、超音波を利用した測定器(足の踵を測定)

を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

（２）ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン（注１）キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー（乳房エックス線撮影装置）の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

（３）原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練（緊急被ばく訓練）に参加し、県民の救護所におけるスクリーニングサーベイ（注２）を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民１名に対し会員２名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。なお、東京電力福島原子力発電所の事故により被災された福島県民が青森県に避難された際は、青森県の要請により、東地方保健所において、避難住民に対するスクリーニングサーベイを実施した。

また一般病院から、被災された住民の受入れ方法（被ばくの測定方法や汚染された衣類の除染方法、医療機関職員の不安を取り除くための説明方法）などの相談を受け、マニュアルを作成し対応方法を指導している。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

（４）ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

〔２〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第４条第１項第３号、第４号

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

２．個別事業の内容について

公２：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 24.9%）

〔１〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医

療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、平成28年度は、次の学術大会等を予定している。

（1）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も行い、放射線に関する最新情報も提供してもらう。学術大会終了後、報告書を作成し、本会のホームページで公開する。

6月19日（日）八戸市立市民病院で開催予定

（2）青森CT・MRI診断技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

5月14日（土） 第19回CT・MRI診断技術研究会 弘前市開催予定

10月22日（土） 第20回CT・MRI診断技術研究会 八戸市開催予定

（3）血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈（心臓の栄養血管）及び脳血管の解剖に関する講習を行う。

第8回冠動脈 第7回脳血管 第4回腹部血管 第2回脳静脈血管模型

10月1日（土）つがる総合病院で開催予定

（4）青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

6月4～5日（日） 日本放射線治療専門放射線技師認定機構統一講習会 弘前市開催予定
10月29（土） 第31回青森県放射線治療技術研究会 弘前市開催予定

（５）青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

平成29年1月28日 第126回青森県MRI研究会 弘前市開催予定

（６）学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行う。

- ① 医療廃棄物の処理について 東京鐵鋼八戸工場見学 6月18日（土）開催予定
- ② 医用画像部会研修会 年2回程度
- ③ 放射線管理等に関する研修会 年2回程度
- ④ 福島災害医療セミナー in 弘前 2016 10月頃開催予定
- ⑤ 上部消化管初級講座 平成29年3月4日（土） 青森市開催予定
- ⑥ MMG撮影施設のポジショニング指導
- ⑦ 東北地区女性技師 みちのくこまちへの参画 8月20日仙台市でMMG研修会
- ⑧ チーム医療に関する研修会

多職種職能団体とチーム医療実現を念頭に交流を図ります。開催日・開催場所未定

（７）青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィー）検診に関する講演等を行う。

10月15日（土）乳がん学校 青森市開催予定

（８）フレッシューズセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行う。

6月18日（土）八戸市立市民病院で開催予定

（９）青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

12月3日（土）第5回青森県CT研究会 青森市開催予定

（10）青森県乳腺フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺Iに関する技術の向上に関する症例検討会、学術発表、講演等を行う。

平成29年3月 第5回青森県乳腺フォーラム開催予定

（11）東北CT研究会

東北地域でCTRIの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。各県持ち回りで開催する。

9月10日（土）第7回東北CT研究会 青森市で開催予定

（12）業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師の業務拡大に伴う診療放射線技師法の一部改正は（2014年6月18日可決）、全国で働いている全ての診療放射線技師及び診療放射線技師養成教育機関に新たな教育と研修という課題を与えました。「業務拡大に伴う統一講習会」は法律改正に伴う重要な講習会であるため、厚生労働省の後援を頂き、JARTが修了者番号籍を管理することとしています。

- ① 9月24日（土）25日（日） 青森労災病院で開催予定
- ② 10月8日（土）9日（日） 青森県立中央病院で開催予定
- ③ 11月26日（土）27日（日） 弘前大学医学部附属病院で開催予定
- ④ 1月14日（土）15日（日） 八戸市立市民病院で開催予定

（13）X線CT専門技師認定機構の指定講習会

日本診療放射線技師会枠として、X線CT専門技師認定機構指定講習会を開催します。

8月27～28日 X線CT専門技師認定機構の指定講習会 弘前大学医学部臨床大講堂

平成29年2月5日 同認定機構試験 弘前大学医学部臨床大講堂

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講

習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率1.7%）

〔事業の内容〕

- （1）会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- （2）会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

平成28年度総務関係

1. 入会促進

平成27年度から青森県診療放射線技師会のみ入会を可能としました。今年度も引き続き入会促進を行います。

公益社団法人日本診療放射線技師会は、全国47都道府県地区の会員により組織されています。入会するには、各都道府県技師会に所属している必要があります。全国診療放射線技師総合学術大会をはじめ、首都圏、近畿圏などで各セミナーが開催されています。しかし参加できる会員は一部の会員であり、職場の理解があつてはじめて参加する機会を得ることができます。本会では参加費以外に交通費や宿泊費がかかることから、講習会の各県開催と受講料は格安にと何度も言ってきましたが、残念ながら1万円を超える講習会が誕生しました。

病院機能評価機構や診療報酬では、画像診断部門も24時間の体制が求められるようになり、自宅待機から当直体制、夜間勤務体制に移行しています。ここ十数年の入退会者の退会理由を見ると、定年退職者以上に、全国の行事に参加する機会がない、会費が負担であるとの理由で年代の若い方が退会しています。非常に残念です。

一方、県内で開催している研究会は充実し、またモダリティも拡大し有意義な情報を得ることができる場となっています。研究会にはこれまで交流のない若い方々がたくさん参加しています。技師会の会員でない方も多く寂しいことですが、交流の場が多くなることは喜ばしいことです。本会では研究会、メディカルスタッフとの交流のお手伝いをしながら、少しずつ職能団体としての本会の意義を説明していきたいと思います。我々は医療人として医療の質の向上に貢献すると共に、放射線の専門家としてその有益性を説明する義務と放射線に対する県民の不安解消と安心と安全を守るための活動を継続していかなければなりません。職場では保守点検の義務化や医療安全対策などますます業務は増えていきます。このような環境だからこそ、情報交換できる技師

会という場が必要だと考えています。各職場の諸先輩方におかれましては、今後とも積極的な参加と、入会につきましてご理解とご協力をお願いいたします。

2. 終身会員の定着

会費納入規程（終身会員の年齢と救済措置について）の見直しを平成 27 年度の定時総会で承認いただきました。今年度は本会に 30 年以上在籍した 58 歳以上の者で、翌年度からの 5 年間を収めた正会員について、救済を行います。本人の申請が必要です（申請期間は 4 月 1 日～7 月 31 日まで）。

平成 28 年 4 月 1 日現在

年齢	65	64	63	62	61	60	59	58
年分納入	免除	免除	免除	1	2	3	4	5

3. 執行部の世代交代

平成 28 年度は、新会長体制となります。これに伴い理事、委員会の構成員の若返りを図ります。しかし、実務の引継ぎには 1 年以上かかると思います。会員のご協力をお願いいたします。

4. 会議等

① 青森県関係

- ・青森県原子力災害医療対策専門部会 委員として引き続き 工藤亮裕 副会長を推薦
- ・原子力防災に係る担当者会議 代表 1 名出席

② 日本診療放射線技師会関係

- ・定時総会 6 月 代議員 2 名出席
- ・全国会長会議 9 月 岐阜県で開催 会長出席
- ・新任会長会議 7 月 東京都で開催 会長出席
- ・東北地域会長・教育委員会 年 2 回程度開催 会長・教育委員出席
- ・東北地区女性技師会議 担当女性技師出席

以上

事業計画及び予算については、平成 27 年度第 4 回理事会（平成 28 年 3 月 13 日（日）青森市民病院）において審議され、承認されています。

平成28年度行事予定 (曜日)は祝日

日	曜日	行事 (共催・後援含む)	日放技	技術学会等	日	曜日	行事 (共催・後援含む)	日放技	技術学会等
4月14日	木			JRC2016(横浜市)	10月1日	土	血管模型講習会(つがる総合病院)		
4月16日	土			JRC2016(横浜市)	10月2日	日			
4月17日	日			JRC2016(横浜市)	10月8日	土	②青森県統一講習会(青森県立中央病院)		
4月23日	土				10月9日	日	②青森県統一講習会(青森県立中央病院)		
4月24日	日	10時～期末監査・①常務理事会 技師会事務所 14時～①理事会 青森市民病院小会議室 業務拡大に伴う統一講習会次期実習指導者講習会(仙台市)			10月10日	(月)			
4月29日	(金)				10月13日	木	第44回日本放射線技術学会秋季大会(15日まで大宮)		
4月30日	土	第6回東北支部セミナー(ヴェルキヤン)(仙台)			10月15日	土	乳がん学校(青森市)		
5月1日	日				10月16日	日	ピンクリボンin青森		
5月2日	(月)				10月22日	土	第20回CT・MRI診断技術研究会(八戸市) 第6回東北放射線医療技術学会大会(秋田市)		
5月3日	(火)				10月23日	日	第6回東北放射線医療技術学会大会(秋田市)		
5月4日	(水)				10月29日	土	第31回青森県放射線治療技術研究会(弘前市)		
5月5日	(木)				10月30日	日			
5月7日	土				11月2日	月	レントゲン週間 2～8日まで		
5月8日	日				11月3日	(木)	JART被ばく線量適正化講習会(盛岡)		
5月14日	土	日本放射線技術学会東北支部定期大会 第19回CT・MRI診断技術研究会(弘前市)			11月5日	土	原子力防災訓練 第8回東北支部セミナー(山形) ②宮城県統一講習会 第8回東北支部セミナー(山形)		
5月15日	日				11月6日	日	②宮城県統一講習会		
5月21日	土	秋田フレッシュアーズセミナー・岩手県総会			11月12日	土	中間監査・④常務理事会 ②山形県統一講習会		
5月22日	日				11月13日	日	②山形県統一講習会		
5月28日	土	福島・宮城県定時総会			11月19日	土	③④秋田県統一講習会		
5月29日	日	日本IVR学会総会(26日から名古屋)			11月20日	日	③④秋田県統一講習会		
6月4日	土	JART代議員総会 Versus(仙台)			11月23日	(水)			
6月5日	日	日本放射線治療専門放射線技師認定機構統一講習会(4日から弘前)			11月26日	土	③青森県統一講習会(弘前大学医学部附属病院) ③青森県統一講習会(弘前大学医学部附属病院)		
6月11日	土	第55回日本消化器がん検診学会総会(10日から鹿児島) 東北デジタル医用画像研究会(山形)			11月27日	日	日本放射線腫瘍学会25～27日		
6月12日	日	岩手県フレッシュアーズセミナー			12月3日	土	第5回青森県CT研究会(予定) ③岩手県③宮城県統一講習会		
6月18日	土	青森県フレッシュアーズセミナー ①②秋田県統一講習会			12月4日	日	④理事会 ③岩手県③宮城県統一講習会		
6月19日	日	学術大会・通常総会(八戸市) ①②秋田県統一講習会			12月10日	土			
6月25日	土	第6回東北支部セミナー(ヴェルキヤン)(仙台)・放射線治療セミナー(盛岡)			12月11日	日			
6月26日	日				12月17日	土			
7月2日	土	第7回東北支部セミナー知っておきたいデジタルマンモの世界(仙台) 青森県核医学研究会(弘前)			12月18日	日			
7月3日	日	①宮城県統一講習会			12月23日	(金)			
7月9日	土	①宮城県統一講習会			12月24日	土			
7月10日	日	東北MRI研究会(盛岡) 弘前市 第30回市民の健康まつり(弘前市) 弘前市 第30回市民の健康まつり(弘前市)			12月25日	日			
7月13日	水	国際モダンホスピタルショウ(東京13～15日から)			1月1日	日			
7月16日	土				1月2日	(月)			
7月17日	日	第1回東北消化管造影懇話会(仙台サンブラザ)			1月7日	土			
7月18日	(月)				1月8日	日			
7月23日	土	②常務理事会②理事会 ①福島県統一講習会			1月14日	土	④青森県統一講習会(八戸市立市民病院)		
7月24日	日	新任会長会議(東京) ①福島県統一講習会			1月15日	日	④青森県統一講習会(八戸市立市民病院)		
7月30日	土	①岩手県②福島県統一講習会(31日まで)			1月21日	土			
7月31日	日				1月22日	日	⑤常務理事会		
8月6日	土	第8回ROCセミナー(仙台)			1月28日	土	第9回東北支部セミナー(仙台) 第126回青森県MRI研究会(弘前市)予定		
8月7日	日				1月29日	日			
8月11日	(木)				2月4日	土			
8月13日	土				2月5日	日	X線CT専門技師認定機構試験((弘前大学医学部臨床大講堂)		
8月14日	日				2月11日	(土)			
8月20日	土	東北地域女性部会研修会(仙台)②岩手県統一講習会 MRセミナー(仙台)			2月12日	日			
8月21日	日	②岩手県統一講習会			2月18日	土	④宮城県統一講習会		
8月27日	土	X線CT専門技師認定機構の指定講習会(弘前大学医学部臨床大講堂)			2月19日	日	④宮城県統一講習会		
8月28日	日	X線CT専門技師認定機構の指定講習会((弘前大学医学部臨床大講堂)			2月25日	土	③山形県④岩手県統一講習会		
9月3日	土	①山形県統一講習会			2月26日	日	③山形県④岩手県統一講習会		
9月4日	日	①山形県統一講習会			3月4日	土	上部消化管初級講座(青森市)		
9月10日	土	③常務理事会 第7回 東北CT技術研究会(青森)			3月5日	日			
9月11日	日	③理事会			3月11日	土			
9月16日	金	第32回日本診療放射線技師学会大会(岐阜18日まで)			3月12日	日	⑤理事会		
9月17日	土	全国会長会議(岐阜)			3月18日	土			
9月18日	日				3月19日	日			
9月19日	(月)				3月20日	(月)			
9月22日	(木)				3月25日	土			
9月24日	土	①青森統一講習会(青森労災病院)・③福島県統一講習会			3月26日	日			
9月25日	日	①青森統一講習会(青森労災病院)・③福島県統一講習会							

※ チーム医療推進研修会を開催予定です(青森市)

平成28年度予算

正味財産予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	300		300	
基本財産受取利息	300		300	前年度は、特定資産受取利息に計上
特定資産運用益	100	200	△ 100	
特定資産受取利息	100	200	△ 100	
受取会費	3,680,000	3,590,000	90,000	
正会員受取会費	2,790,000	2,700,000	90,000	
その他受取会費	390,000	390,000	0	
賛助会員受取会費	500,000	500,000	0	
受取補助金等	180,000	180,000	0	
その他受託収益	180,000	180,000	0	
雑収益	100	147	△ 47	
受取利息	100	147	△ 47	
経常収益合計	3,860,500	3,770,347	90,153	
(2)経常費用				
事業費	2,755,000	2,962,000	△ 207,000	
研修費	1,275,000	1,345,000	△ 70,000	
給料手当	230,000	230,000	0	
福利厚生費	13,000	13,000	0	
旅費交通費	350,000	415,000	△ 65,000	
通信運搬費	200,000	205,000	△ 5,000	
減価償却費	50,000	2,000	48,000	事務所減価償却分を追加計上
消耗什器備品費	110,000	120,000	△ 10,000	
消耗品費	140,000	40,000	100,000	講演会等講師記念品を新たに計上
修繕費	70,000	70,000	0	
印刷製本費	160,000	370,000	△ 210,000	総会資料分(100,000円)を管理費に移動
光熱水料費	40,000	40,000	0	
保険料	60,000	60,000	0	
諸謝金	5,000	0	5,000	
租税公課	25,000	25,000	0	
支払寄付金	10,000	10,000	0	
雑費	17,000	17,000	0	
管理費	1,377,742	1,225,355	152,387	
給料手当	230,000	230,000	0	
福利厚生費	35,000	35,000	0	
会議費	10,000	10,000	0	
旅費交通費	260,000	260,000	0	
通信運搬費	60,000	60,000	0	
減価償却費	50,000	2,000	48,000	事務所減価償却分を追加計上
消耗什器備品費	10,000	10,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	210,000	110,000	100,000	総会資料分を事業費から移動
修繕費	70,000	70,000	0	
リース料	100,000	100,000	0	
光熱水料費	40,000	40,000	0	
賃借料	10,800	10,500	300	
保険料	6,000		6,000	事務所火災保険を新規申込み
諸謝金	10,000	10,000	0	
租税公課	25,000	25,000	0	
支払手数料	200,000	200,000	0	
支払負担金	10,000	10,000	0	
支払利息	20,942	27,855	△ 6,913	
雑費	10,000	5,000	5,000	
経常費用合計	4,132,742	4,187,355	△ 54,613	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 272,242	△ 417,008	144,766	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 272,242	△ 417,008	144,766	
2.経常外増減の部	0	0	0	
(1)経常外収益	0	0	0	
経常外収益合計	0	0	0	
(2)経常外費用	0	0	0	
経常外費用合計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
他会計からの繰入額	795,000	413,135	381,865	
他会計への繰出額	795,000	413,135	381,865	
当期一般正味財産増減額	△ 272,242	△ 417,008	144,766	
一般正味財産期首残高	5,697,449	1,022,539	4,674,910	
一般正味財産期末残高	5,425,207	605,531	4,819,676	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増加額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	5,425,207	605,531	4,819,676	

正味財産予算内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計	法 人 会 計	合 計
	普 及 啓 蒙 事 業	資 質 向 上 事 業	共 通	小 計	会 員 相 互 扶 助		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益			300	300			300
基本財産受取利息			300	300			300
特定資産運用益						100	100
特定資産受取利息						100	100
受取会費		390,000	1,895,000	2,285,000		1,395,000	3,680,000
正会員受取会費			1,395,000	1,395,000		1,395,000	2,790,000
その他受取会費		390,000		390,000			390,000
賛助会員受取会費			500,000	500,000			500,000
受取補助金等		180,000		180,000			180,000
その他受託収益		180,000		180,000			180,000
雑収益			50	50		50	100
受取利息			50	50		50	100
経常収益合計		570,000	1,895,350	2,465,350		1,395,150	3,860,500
(2)経常費用							
事業費	265,000	1,030,000	1,390,000	2,685,000	70,000		2,755,000
研修費	245,000	920,000	110,000	1,275,000			1,275,000
給料手当			230,000	230,000			230,000
福利厚生費			3,000	3,000	10,000		13,000
旅費交通費	10,000	50,000	290,000	350,000			350,000
通信運搬費		20,000	180,000	200,000			200,000
減価償却費			50,000	50,000			50,000
消耗什器備品費		10,000	100,000	110,000			110,000
消耗品費		10,000	130,000	140,000			140,000
修繕費			70,000	70,000			70,000
印刷製本費		10,000	150,000	160,000			160,000
光熱水料費			40,000	40,000			40,000
保険料					60,000		60,000
諸謝金	5,000			5,000			5,000
租税公課			25,000	25,000			25,000
支払寄付金			10,000	10,000			10,000
雑費	5,000	10,000	2,000	17,000			17,000
管理費						1,377,742	1,377,742
給料手当						230,000	230,000
福利厚生費						35,000	35,000
会議費						10,000	10,000
旅費交通費						260,000	260,000
通信運搬費						60,000	60,000
減価償却費						50,000	50,000
消耗什器備品費						10,000	10,000
消耗品費						10,000	10,000
印刷製本費						210,000	210,000
修繕費						70,000	70,000
リース料						100,000	100,000
光熱水料費						40,000	40,000
賃借料						10,800	10,800
保険料						6,000	6,000
諸謝金						10,000	10,000
租税公課						25,000	25,000
支払手数料						200,000	200,000
支払負担金						10,000	10,000
支払利息						20,942	20,942
雑費						10,000	10,000
経常費用合計	265,000	1,030,000	1,390,000	2,685,000	70,000	1,377,742	4,132,742
(事業比率)	(6.4%)	(24.9%)	(33.6%)	(69.0%)	(1.7%)	(33.3%)	(100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 265,000	△ 460,000	505,350	△ 219,650	△ 70,000	17,408	△ 272,242
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 265,000	△ 460,000	505,350	△ 219,650	△ 70,000	17,408	△ 272,242
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益合計							
(2)経常外費用							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	265,000	460,000	△ 675,000	50,000	70,000	△ 120,000	
他会計からの繰入額	265,000	460,000		725,000	70,000		795,000
他会計への繰出額			675,000	675,000		120,000	795,000
当期一般正味財産増減額			△ 169,650	△ 169,650		△ 102,592	△ 272,242
一般正味財産期首残高		308,904	2,589,039	2,897,943		2,799,506	5,697,449
一般正味財産期末残高		308,904	2,419,389	2,728,293		2,696,914	5,425,207
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		308,904	2,419,389	2,728,293		2,696,914	5,425,207

正味財産予算(公1・普及啓蒙事業)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	265,000	265,000		
研修費	245,000	245,000		
PR展開催費	137,000	137,000		
その他研修会	108,000	108,000		弘前市民健康まつり(骨密度測定器レンタル料) ピンクリボンプロジェクト協賛金
旅費交通費	10,000	10,000		
理事旅費	5,000	5,000		弘前市民健康まつり(理事旅費・宿泊費)
その他旅費	5,000	5,000		
通信運搬費				
消耗品費				
印刷製本費				
諸謝金	5,000	5,000		
雑費	5,000	5,000		
管理費				
経常費用合計	265,000	265,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 265,000	△ 265,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 265,000	△ 265,000		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	265,000	265,000		
他会計からの繰入額	265,000	265,000		公益目的事業会計(共通)から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産予算(公2・資質向上事業)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	390,000	390,000		
その他受取会費	390,000	390,000		学術大会参加費 2,000円×75名、 血管模型作成講習会受講者参加費 5,000円×40名、受託事業参加費(会員500円×20名、非会員1,000円×33名)
受取補助金等	180,000	180,000		
その他受託収益	180,000	180,000		日本診療放射線技師会より業務委託費、臨床検査技師会他より血管模型作成講習会共催金、県より事業委託費
経常収益合計	570,000	570,000		
(2) 経常費用				
事業費	1,030,000	1,080,000	△ 50,000	
研修費	920,000	940,000	△ 20,000	
学術大会	200,000	200,000		学術大会費用(運営委員日当、参加者昼食代、講師謝礼等)
PR展開催費	70,000	70,000		
東北地域学術大会	230,000	250,000	△ 20,000	その他講演会費用(会場費、講師謝礼等) 参加者負担金(400円×290人:JART会員)、 演者旅費
部会研修会	50,000	50,000		学術研究会費
専門部会研修費	50,000	50,000		
その他研修会	320,000	320,000		緊急被ばく関連費用(会場費、講師謝礼等)
旅費交通費	50,000	80,000	△ 30,000	血管模型作成講習会費用(会場費、スタッフ日当、材料費、講師謝礼等)、受託事業費用(会場費、スタッフ日当、講師謝礼等)
理事旅費	50,000	50,000		研修会等理事宿泊費
役員旅費		10,000	△ 10,000	
委員会旅費		10,000	△ 10,000	
その他旅費		10,000	△ 10,000	
通信運搬費	20,000	20,000		研修会案内等
消耗什器備品費	10,000	10,000		レーザープリンタナー代
消耗品費	10,000	10,000		CD-R、プリンタインク代
印刷製本費	10,000	10,000		コピー用紙代
雑費	10,000	10,000		
管理費				
経常費用合計	1,030,000	1,080,000	△ 50,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 460,000	△ 510,000	50,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 460,000	△ 510,000	50,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	460,000	78,135	381,865	
他会計からの繰入額	460,000	78,135	381,865	公益目的事業会計(共通)から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額		△ 431,865	431,865	
一般正味財産期首残高	308,904	431,865	△ 122,961	
一般正味財産期末残高	308,904		308,904	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	308,904		308,904	

正味財産予算(共通)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300	200	100	
基本財産受取利息	300	200	100	基本財産(定期預金)利息
受取会費	1,895,000	1,850,000	45,000	
正会員受取会費	1,395,000	1,350,000	45,000	正会員会費 9,000円×310名の1/2(公益事業分)
賛助会員受取会費	500,000	500,000		賛助会会費 20,000円×25社
雑収益	50	47	3	
受取利息	50	47	3	普通預金利息
経常収益合計	1,895,350	1,850,247	45,103	
(2) 経常費用				
事業費	1,390,000	1,547,000	△ 157,000	
研修費	110,000	160,000	△ 50,000	
学術大会	10,000	10,000		大会運営費
講演会費	10,000	10,000		講演会運営費
PR展開催費	10,000	10,000		弘前市民健康まつり運営費
東北地域学術大会	10,000	10,000		大会参加助成金
部会研修会	10,000	10,000		研修会運営費
専門部会研修費	10,000	10,000		部会運営費
その他研修会	50,000	100,000	△ 50,000	研修会運営費
給料手当	230,000	230,000		事務員給与(公益事業分)
福利厚生費	3,000	3,000		事務員労働保険代(公益事業分)
旅費交通費	290,000	325,000	△ 35,000	
理事旅費	150,000	150,000		技師会業務日当
役員旅費	60,000	70,000	△ 10,000	日本診療放射線技師会等委員会理事旅費
委員会旅費	20,000	20,000		
その他旅費	60,000	85,000	△ 25,000	(社)日本診療放射線技師会全国大会参加割当負担等
通信運搬費	180,000	180,000		ホームページ維持・更新費用、総会資料等送付代
減価償却費	50,000	2,000	48,000	
消耗什器備品費	100,000	110,000	△ 10,000	レーザープリンタ・トナー代
消耗品費	130,000	30,000	100,000	事務所消耗品等、講師等記念品代
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(公益事業分)
印刷製本費	150,000	360,000	△ 210,000	
その他印刷費	150,000	360,000	△ 210,000	総会資料印刷費を法人会計へ移動
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(公益事業分)
租税公課	25,000	25,000		印紙代、固定資産税(公益事業分)
支払寄付金	10,000	10,000		がん撲滅運動寄付金
雑費	2,000	2,000		
管理費				
経常費用合計	1,390,000	1,547,000	△ 157,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	505,350	303,247	202,103	
評価損益等計				
当期経常増減額	505,350	303,247	202,103	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	△ 675,000	△ 343,135	△ 331,865	
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額	675,000	343,135	331,865	(公1)、(公2)へ繰入金支出
当期一般正味財産増減額	△ 169,650	△ 39,888	△ 129,762	
一般正味財産期首残高	2,589,039	365,318	2,223,721	
一般正味財産期末残高	2,419,389	325,430	2,093,959	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	2,419,389	325,430	2,093,959	

正味財産予算(他1・会員相互扶助)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	70,000	70,000		
福利厚生費	10,000	10,000		慶弔費
保険料	60,000	60,000		会員傷害保険代
管理費				
経常費用合計	70,000	70,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	70,000	70,000		
他会計からの繰入額	70,000	70,000		法人会計から繰入金
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産予算(法人会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益	100		100	
特定資産受取利息	100		100	特定資産(事務所取得積立)利息
受取会費	1,395,000	1,350,000	45,000	
正会員受取会費	1,395,000	1,350,000	45,000	正会員会費 9,000円×310名の1/2(法人会計分)
雑収益	50	100	△ 50	
受取利息	50	100	△ 50	普通預金利息
経常収益合計	1,395,050	1,350,100	44,950	
(2)経常費用				
事業費				
管理費	1,377,742	1,225,355	152,387	
給料手当	230,000	230,000		事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	35,000	35,000		事務員労働保険代(法人会計分)、慶弔費
会議費	10,000	10,000		
役員会費	10,000	10,000		
旅費交通費	260,000	260,000		
役員旅費	10,000	10,000		
理事旅費	200,000	200,000		
その他の旅費	50,000	50,000		事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	60,000	60,000		切手代、宅配費用
減価償却費	50,000	2,000	48,000	
消耗什器備品費	10,000	10,000		
消耗品費	10,000	10,000		
印刷製本費	210,000	110,000	100,000	総会資料印刷費、コピー機使用料等
修繕費	70,000	70,000		
リース料	100,000	100,000		事務所維持管理費(法人会計分)
光熱水料費	40,000	40,000		ノートPC、会計ソフト、カラーコピー機等リース料
賃借料	10,800	10,500	300	事務所光熱費(法人会計分)
保険料	6,000		6,000	倉庫賃借料
諸謝金	10,000	10,000		事務所火災保険料
租税公課	25,000	25,000		
支払手数料	200,000	200,000		印紙代、固定資産税(法人会計分)
支払負担金	10,000	10,000		各種手数料
支払利息	20,942	27,855	△ 6,913	事務所購入借入金利息
雑費	10,000	5,000	5,000	
経常費用合計	1,377,742	1,225,355	152,387	
評価損益等調整前当期経常増減額	17,308	124,745	△ 107,437	
評価損益等計				
当期経常増減額	17,308	124,745	△ 107,437	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	△ 120,000	△ 70,000	△ 50,000	
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額	120,000	70,000	50,000	(公2)(他1)へ繰入金支出
当期一般正味財産増減額	△ 102,692	54,745	△ 157,437	
一般正味財産期首残高	2,799,506	225,356	2,574,150	
一般正味財産期末残高	2,696,814	280,101	2,416,713	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	2,696,814	280,101	2,416,713	

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会 御中

返信 No. 1

(様式はホームページにも掲載いたします)

Email soumu@aomori-medart.jp FAX 017-763-0934

平成 28 年 6 月 18.日 19 日の行事について、参加するので申し込みます。

切
り
取
り
線

施設名		施設名をご記入ください
会員区分	会員 未入会	該当を○で囲んでください
会員番号		会員番号をご記入ください
氏 名		氏名をご記入ください
連絡先 (Email または TEL)	Email	TEL
平成 28 年 6 月 18 日 (土) フレッシュス`セミナー・工場見学・情報交換会		
1.フレッシュス`セミナー		参加者は○を記入してください
2.東京鉄鋼工場見学	参加 不参加	該当を○で囲んでください
バス利用 (往路)		
八戸駅 12:30 発		利用者は乗車箇所に○を記入してください
八戸市立市民病院 12:45 発		
バス利用 (復路の降車場所)		
八戸市立市民病院		利用者は下車車箇所に○を記入してください
八戸駅		
本八戸駅		
中心市街地 (十三日町)		
3.情報交換会	参加 不参加	該当を○で囲んでください
平成 28 年 6 月 19 日 (日) 学術大会		
バス利用 (往路)		
① 八戸駅 8:25 発		利用者は乗車箇所に○を記入してください
② 八戸駅 9:20 発		
4.学術大会	参加 不参加	該当を○で囲んでください
バス利用 (復路) 八戸市立市民病院発		
八戸駅着		利用者は○を記入してください

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会 御中

返信 No. 2

(様式はホームページにも掲載いたします)

Email soumu@aomori-medart.jp

FAX 017-763-0934

総会に出席される正会員の皆様へ(今年度試験的に本用紙を使用します)

私は平成 28 年度定時総会に(出席 ・ 欠席)します。

(該当するほうを○で囲んでください)

施設名

氏名 会員番号

表 決

公益社団法人青森県診療放射線技師会 会長殿

私は平成 28 年度定時総会の議案について定款第 25 条に基づき、次のように表決します。

(該当するほうを○で囲んでください)

第2号議案 平成 27 年度事業報告(反対 ・ 賛成) 印

第3号議案 平成 27 年度決算報告(反対 ・ 賛成) 印

委 任 状

その他の議案の議決・総会の一切の権利を正会員()に委任
します (指名がないときは会長委任とします。議長記載は無効となります)

平成 28 年 月 日 氏名 印

賛助会員及び非会員の聴講申込

施設名 氏名

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号

ライオンズマンション新町通

公益社団法人 青森県診療放射線技師会 御中

返信 No. 3

(様式はホームページにも掲載いたします)

Email soumu@aomori-medart.jp

FAX 017-763-0934

正会員の皆様へ(今年度試験的に本用紙を使用します)

※ 当日の集計作業を迅速に行うために、事前にご記入願います。

なお、総会当日に修正がある場合は、第1号議案説明後お申し出ください。

第1号議案 平成 28・29 年度理事及び監事の選任

施設名 _____

氏名 _____ 会員番号 _____

青森県診療放射線技師会 選挙管理委員会委員長 殿

私は平成 28 年度定時総会の第1号議案について定款第 22 条に基づき、役員候補者を次のように選任します。

【承認できない役員名】 _____

※候補者を承認できない場合、候補者氏名をご記入下さい。ご記入がない場合は、承認したものといたします

【会長候補者名】 _____

※定款第 22 条第 2 項 理事会は、会長を選定し、及び解職する。この場合において、理事会は、総会の決議により会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。

立候補者の氏名告示

平成 28 年 5 月 6 日から 20 日以内に公益社団法人青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

八戸市立市民病院までの交通機関について

タクシー JR 八戸駅より30分

市営バス

本八戸駅—八戸中心街ターミナル3番のりば（中央通り）バス停から次の行先のバスに乗り、「市民病院」で下車して下さい。

- S30番 旭ヶ丘営業所行（旭ヶ丘団地まわり）
- S31番 桜ヶ丘・旭ヶ丘営業所行
- S32番 第二桜ヶ丘行
- S36番 旭ヶ丘営業所行（妙まわり）

※全て「市民病院」で下車

南部バス

本八戸駅—八戸中心街ターミナル3番のりば（中央通り）バス停から次の行先のバスに乗り、「市民病院」で下車して下さい。

- S35番 市民病院行
- S100番 階上庁舎行（石鉢経由）
- S102番 階上中学校行
- S103番 階上循環（階上庁舎まわり）階上行
- S104番 階上循環（松館まわり）階上行

※全て「市民病院」で下車

貸し切りバス

JR 八戸駅から八戸市立市民病院まで直通バスをご利用ください

- ① はやぶさ 10 号（8：11 着） 八戸駅前 8：25 発
- ② はやぶさ 12 号（9：05 着） 八戸駅前 9：20 発

乗り場についてはホームページに掲載します

八戸市立市民病院
周辺地図



返信用紙チェック欄

返信用紙		記入方法		送付方法		送付締切
N o 1		必要事項をご記入		F A Xかメールまたは郵送にて送付		5月31日(火)までに送付
N o 2		必要事項を自署記入 表決・委任状に捺印		F A Xかメール(P D F化) または郵送にて送付		5月31日(火)までに送付
N o 3		必要事項を自署記入		F A Xかメール(P D F化) または郵送にて送付		5月31日(火)までに送付

平成28年度定時総会資料

平成28年5月

発 行 者 稲 葉 孝 典

発 行 所 公益社団法人 青森県診療放射線技師会

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号

ライオンズマンション新町通

電話 017-763-0931 FAX 017-763-0934

E-mail : soumu@aomori-medart.jp

印 刷 所 青森コロニー印刷